

RIP 印刷の手引き

- ONYX rip 編 -

本書では、お使いのメディアに最適な設定で RIP 印刷するための準備や
日々の印刷業務の作業手順を説明しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なることがあります。また、OSの違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載するソフトウェア RIP の画面は、特に指定がない限り以下を使用しています。
Windows7 で RIP Queue (Ver.1.2) 使用時

OS の表記

Windows の表記

本書では、Microsoft® Windows® の OS (オペレーティングシステム) の総称として「Windows」を使用しています。

Mac OS の表記

本書では、Mac OS X の OS (オペレーティングシステム) の総称として「Mac OS X」を使用しています。

商標

「EPSON」、 「EPSON EXCEED YOUR VISION」、 「EXCEED YOUR VISION」 は、セイコーエプソン株式会社の登録商標または商標です。
Mac、 Mac OS は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
Microsoft、 Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、 Illustrator、 Photoshop、 Adobe RGB (1998) は、 Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- プリンターが、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適合に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

もくじ

| | |
|-------------------|----------|
| はじめに | 4 |
| 準備するもの | 5 |
| 作業の流れ | 6 |

| | |
|------------------------------|----------|
| 印刷の準備 | 7 |
| EMX ファイルをダウンロードする | 7 |
| メディア設定値をプリンターに登録する | 11 |
| RIP の初回設定とプリント情報のインポート | 14 |
| ONYX rip 使用時 | 14 |
| RIP でよく使うプリントモードを作成する | 21 |
| ONYX rip 使用時 | 21 |

| | |
|-----------------------|-----------|
| 印刷作業 | 26 |
| ONYX rip 使用時 | 26 |
| 印刷データを確認しながら印刷する | 26 |
| ホットフォルダー印刷 | 28 |
| 印刷の中止 | 30 |

| | |
|---------------------------------------|-----------|
| 困ったときには | 31 |
| Dashboard で EMX ファイルをダウンロードできない | 31 |
| メディア設定値の登録やプリント情報のインポートができない | 31 |
| 印刷終了予定時間が実態と合わない (Windows のみ) | 34 |
| 貼り合わせの継ぎ目が目立つ | 35 |
| ONYX rip 使用時 | 36 |
| 印刷データの画面表示と印刷結果を合わせたい | 38 |
| 広色域入力色プロファイルでの印刷結果を事前に画面で確認する | 39 |
| 画像処理ソフトの表示色に印刷結果を合わせる | 40 |
| 色見本帳やサンプルと色を合わせたい | 42 |

はじめに

市販のソフトウェア RIP（以降 RIP）を使って印刷するときには、使用するメディアの情報をプリンターと RIP それぞれに登録する必要があります。印刷のレベルに応じて登録・設定方法が以下のように異なります。

手軽に印刷するとき

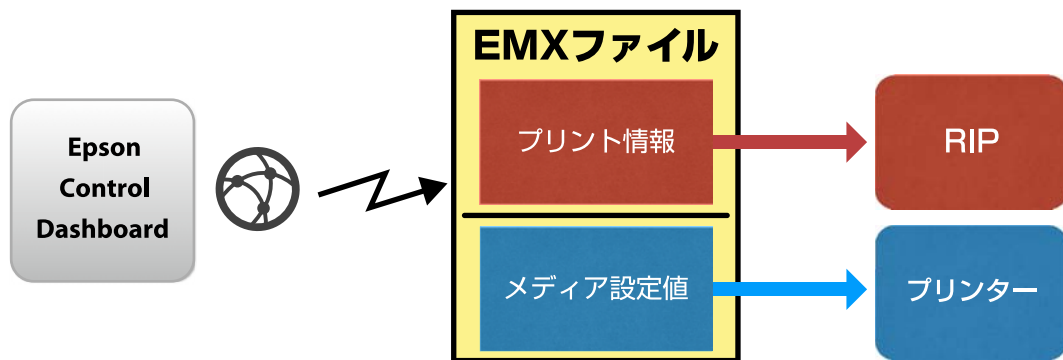
プリンターの設定メニューの [簡単メディア設定] でお使いのメディアに応じたメディアタイプを選択すると、基本的なメディア情報が簡単に登録できます。RIP でメディアタイプや印刷モードを設定するだけで印刷できます。

お使いの市販メディアに最適な印刷をするとき

エプソンが提供する印刷設定ファイル（以降、EMX ファイル）を使い登録・設定をします。EMX ファイルは、使用するメディアに最適な以下の情報が 1 つにまとまったものです。

- メディア設定値：プリンターに登録するメディア設定値（ヒーター温度、プラテンギャップなど）
- プリント情報：RIP で読み込んで使う ICC プロファイルやパス数、解像度などの設定情報

EMX ファイルのダウンロードやインポートはエプソンのソフトウェア Epson Control Dashboard で行います。



本書では、EMX ファイルを使った RIP 印刷の基本手順を説明します。SC-S80650 でホワイト/メタリックシルバーインクを使用して印刷するときは、別冊の『WH/MS 印刷手順、特定色の色合わせ方法』（PDF）もご覧ください。

準備するもの

ソフトウェア RIP (市販品)

お使いのプリンターで使用可能なソフトウェア RIP をお買い求めください。対応 RIP の最新情報は、Software Available List (<https://bizijdevelopers.ebz.epson.net/rip/list/>) で確認できます。

Epson Control Dashboard (Dashboard)

EMX ファイルをダウンロードしたり、プリンターや RIP に設定情報を取り込んだりするときに使用します。Setup Navi (<http://epson.sn>)から最新版のソフトウェアをインストールできます。

！重要

RIP と Dashboard は、以下の条件を満たすコンピューターにインストールしてください。

- インターネットに接続できる。接続できないと、EMX ファイルをダウンロードできません。
- RIP と Dashboard を両方インストール可能な容量がある。別々のコンピューターでは、正しく連携できません。

印刷データ

以下の点から PDF (PDF/X-1a 規格または PDF/X-4 に準拠) をお勧めします。

- 画像のリンク切れやレイアウト崩れがない。
- 文字のアウトライン化が不要。
- 画像処理ソフトのバージョンが異なっても表示に違いがない。

印刷データを PDF 形式にする方法は、お使いの画像処理ソフト (Adobe Photoshop や Adobe Illustrator など) のマニュアルをご覧ください。

作業の流れ

印刷の準備は、初回または新しいメディアに印刷するときに行います。毎日の印刷業務時は不要です。

* お使いの RIP によって手順が異なります。

印刷の準備

① Dashboard で印刷するメディアの EMX ファイルをダウンロードする。

 [「EMX ファイルをダウンロードする」7 ページ](#)



② Dashboard でメディア設定値をプリンターに登録する。

 [「メディア設定値をプリンターに登録する」11 ページ](#)



③ プリンターに印刷するメディアをセットしてメディア調整を行う。

印刷するメディアを正しくセットし、プリンターの設定メニューで [メディア調整] を必ず行ってください。
手順の詳細は、『操作ガイド』（冊子/オンラインマニュアル）をご覧ください。




④ RIP をインストールし、EMX ファイルから RIP にプリント情報をインポートする。*

 [「RIP の初回設定とプリント情報のインポート」14 ページ](#)



⑤ RIP でよく使うプリントモードを作成する。*

 [「RIP でよく使うプリントモードを作成する」21 ページ](#)

印刷作業

印刷の準備に続いて印刷するときは、①は実施不要です。

① プリンターにメディアをセットして登録したメディア設定番号を選択する。

メディアを正しくセットし、プリンターに登録したメディア設定番号を選択します。
手順の詳細は、『操作ガイド』（冊子/オンラインマニュアル）をご覧ください。



② RIP に印刷データを読み込んで印刷する。*

 [「印刷作業」26 ページ](#)

印刷の準備

EMX ファイルをダウンロードする

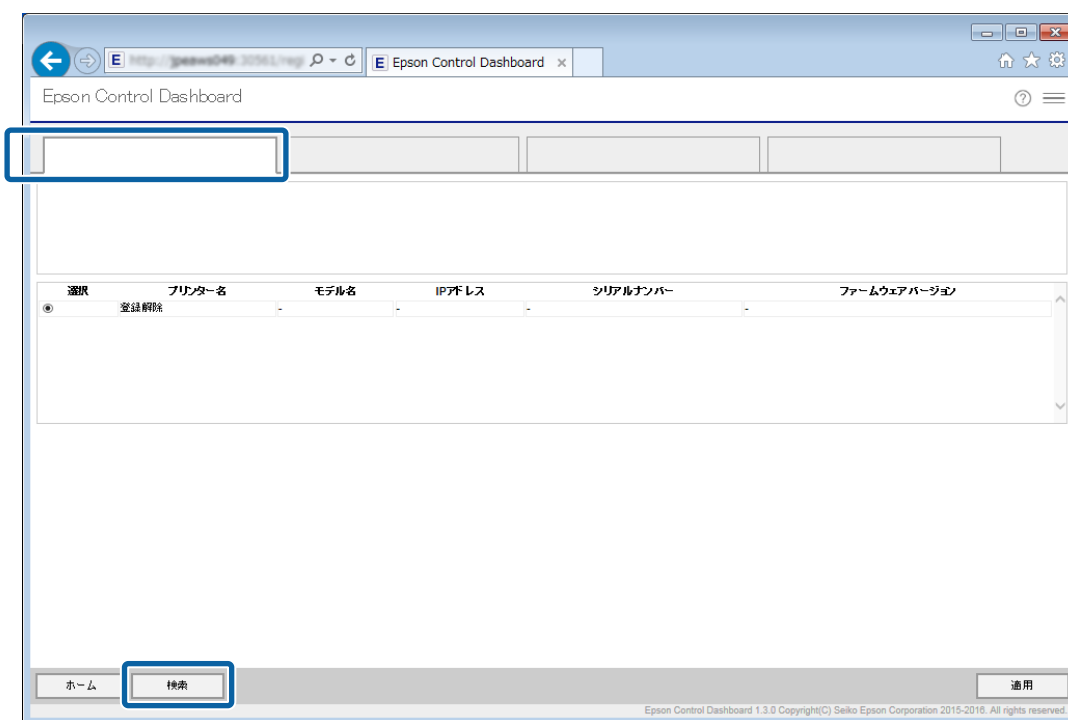
ここでは、印刷するメディアの EMX ファイルを Dashboard でダウンロードする手順を説明します。

EMX ファイルは、同じメディアのものでもモデルごとに異なります。複数モデルのプリンターを使用するときは、各モデル専用の EMX ファイルをダウンロードしてください。


お使いのプリンターを Dashboard に登録済みのときは、手順 3 から実施してください。

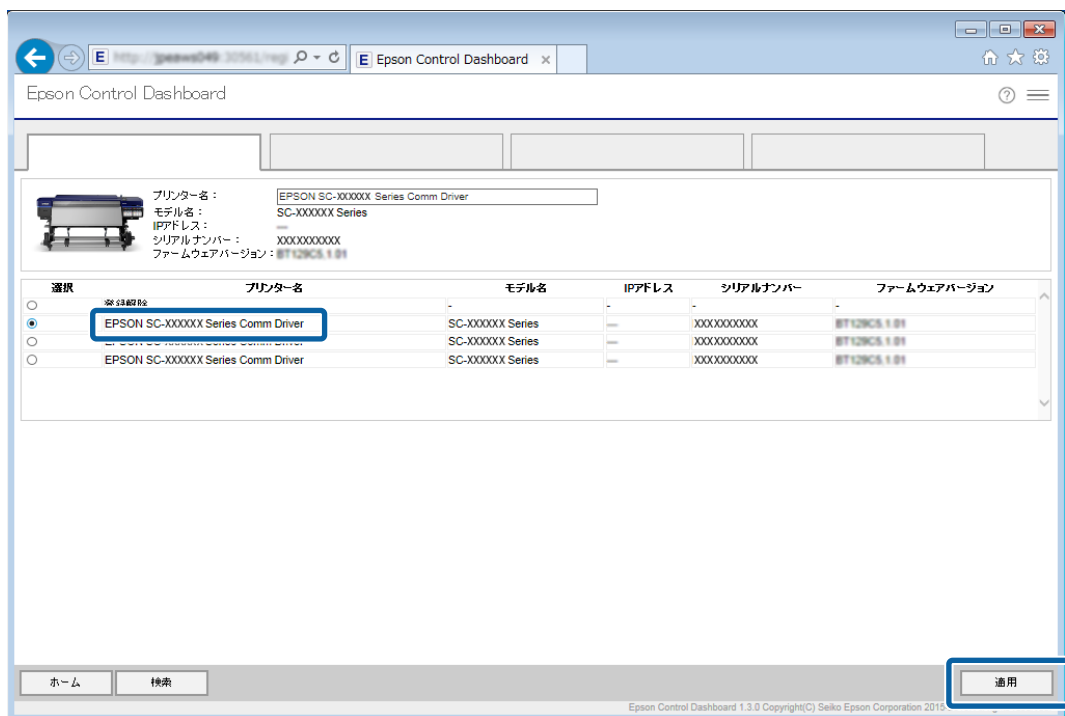
- 1 **Dashboard** を起動し、プリンターを登録するタブを選択して [検索] をクリックします。

ネットワーク接続、あるいはお使いのコンピューターと USB で接続されているプリンターで未登録のものが表示されます。

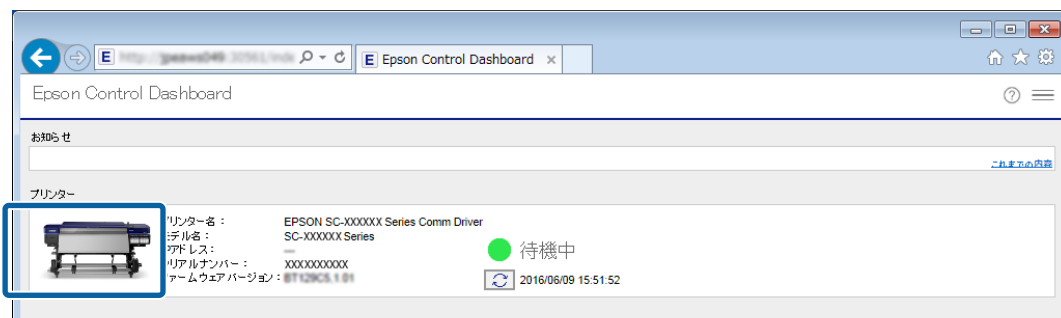


2 登録するプリンターを選択し、[適用] をクリックします。

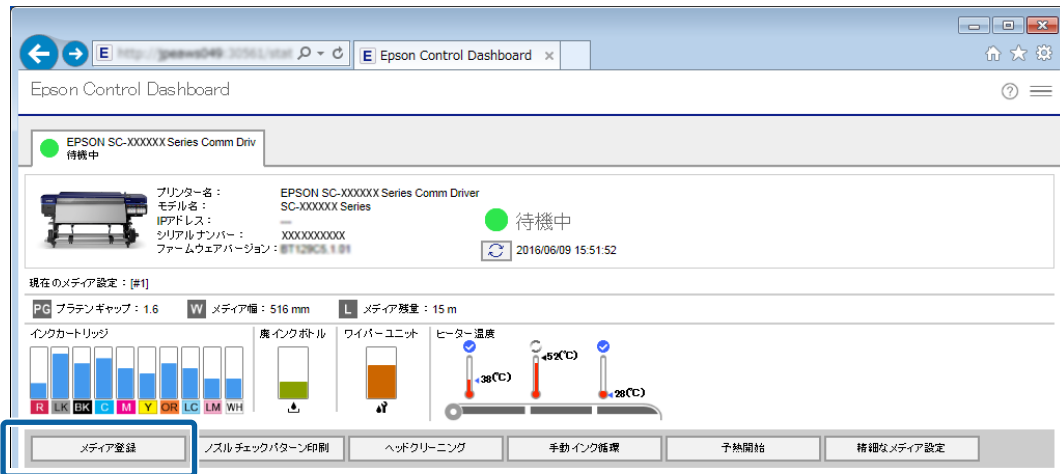
プリンターの状態表示アイコンが  の間は、プリンターからデータを取得中です。コンピューターの操作を行わないでください。



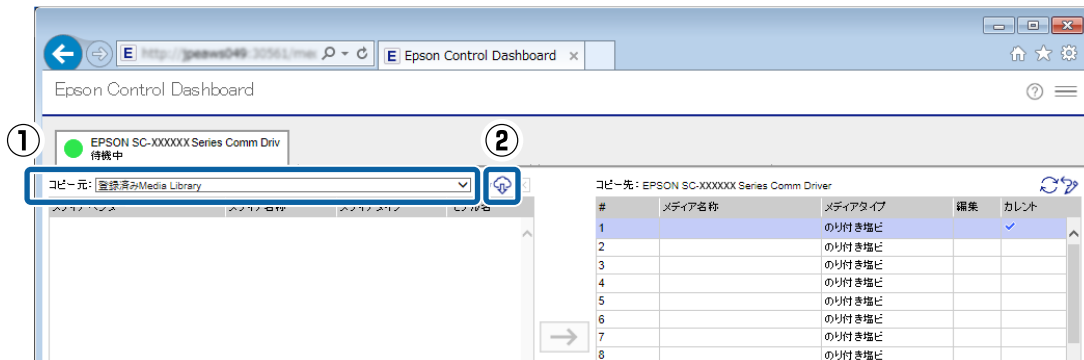
3 [ホーム] でお使いのプリンターをクリックします。



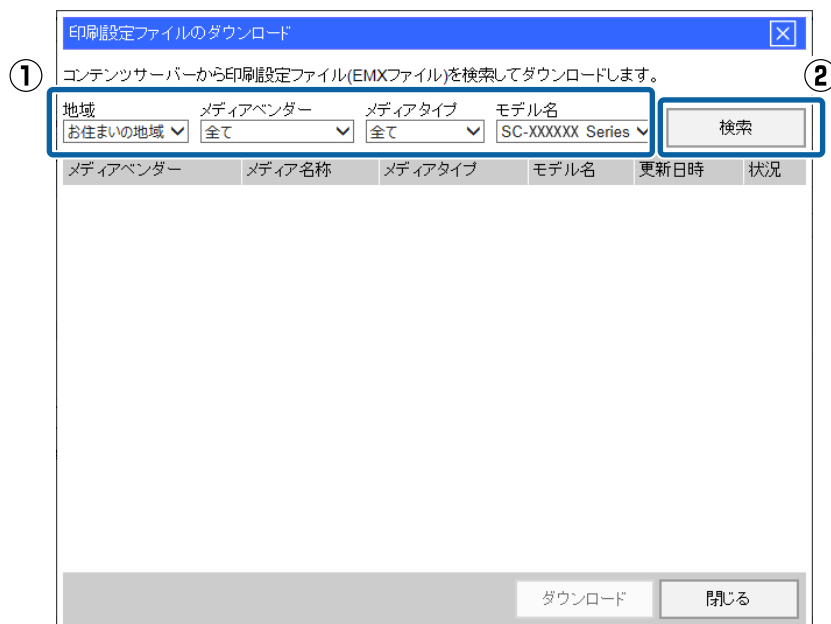
4 [メディア登録] をクリックします。



5 [コピー元] で [登録済み Media Library] を選択し、 をクリックします。



6 地域やメディアベンダー、メディアタイプ、モデル名を選択して [検索] をクリックします。
検索条件に合った EMX ファイルが表示されます。



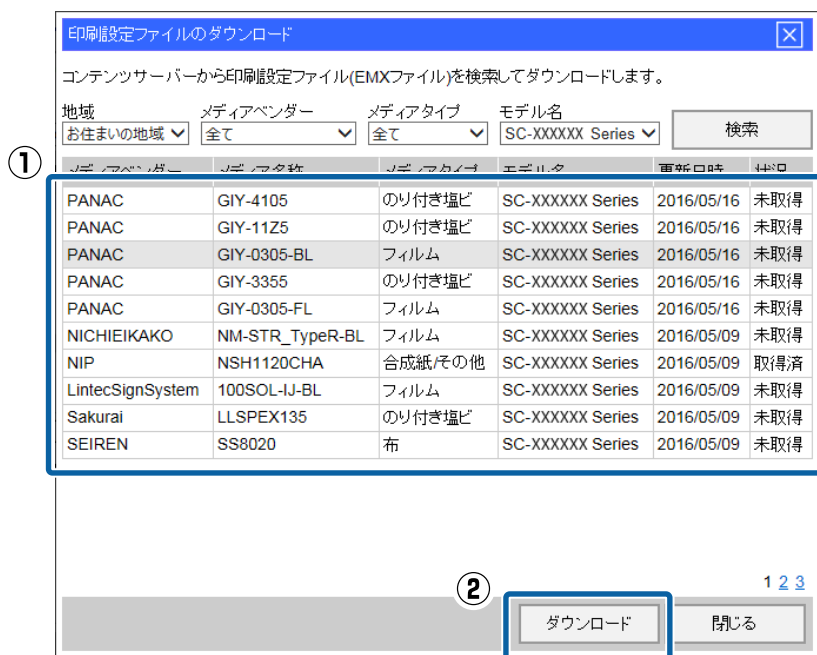
7 必要な EMX ファイルをクリックし、[ダウンロード] をクリックします。

EMX ファイルが、以下に保存されます。保存先は変更できません。

Windows: %PUBLIC%\¥Documents¥Epson¥Control Dashboard¥XXX *

Mac OS X: /Library/Caches/Epson/Epson Control Dashboard/XXX *

* 末尾の XXX は、お使いのプリンターモデル名の SC-以降の 3 文字です。(例: SC-S80650 の場合 [S80])

**参考**

EMX ファイルの [状況] は、以下を示します。

- [未取得]:
過去に 1 度もダウンロードしていない EMX ファイルです。
- [取得済]:
ダウンロード済みで、ダウンロード時から変更がない EMX ファイルです。
- [更新あり]:
ダウンロード後に変更された EMX ファイルです。ダウンロードするとダウンロード済みの EMX ファイルを上書きします。

複数の EMX ファイルが必要なときは、手順 6-7 を繰り返して 1 個ずつダウンロードしてください。

8 [閉じる] をクリックします。

EMX ファイルが読み込まれてコピー元メディア設定リストに表示されます。EMX ファイルのダウンロード中は [閉じる] をクリックできません。ボタンが有効になるまでお待ちください。

続いて、メディア設定値をプリンターに登録します。

[「メディア設定値をプリンターに登録する」 11 ページ](#)

! 重要

必ずプリンターへのメディア設定値の登録を先に行ってください。RIP がプリンターに登録されたメディア設定値を確認し、EMX ファイルからプリント情報を自動インポートする機能が使用できません。

メディア設定値をプリンターに登録する

ここでは、印刷するメディアのメディア設定値を Dashboard でプリンターに登録する手順を説明します。

！重要

- 作業開始前に必ず RIP を終了してください。

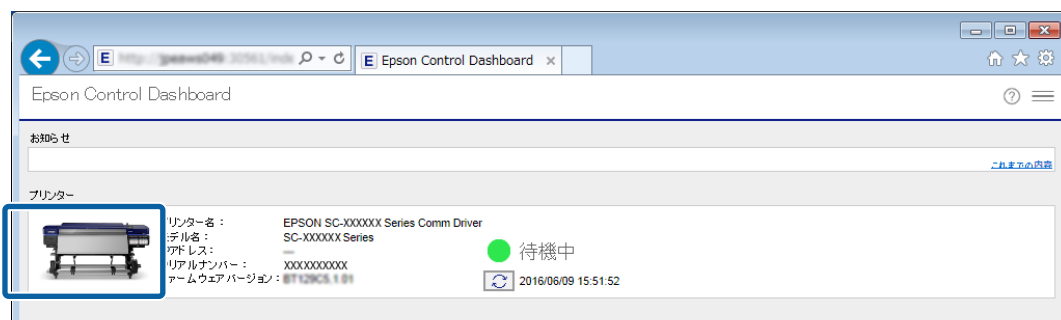
Dashboard がオフラインになって作業が失敗したり、RIP にプリント情報を自動インポートできないことがあります。

- メディア設定値の登録中は、プリンターで他の操作を行わないでください。

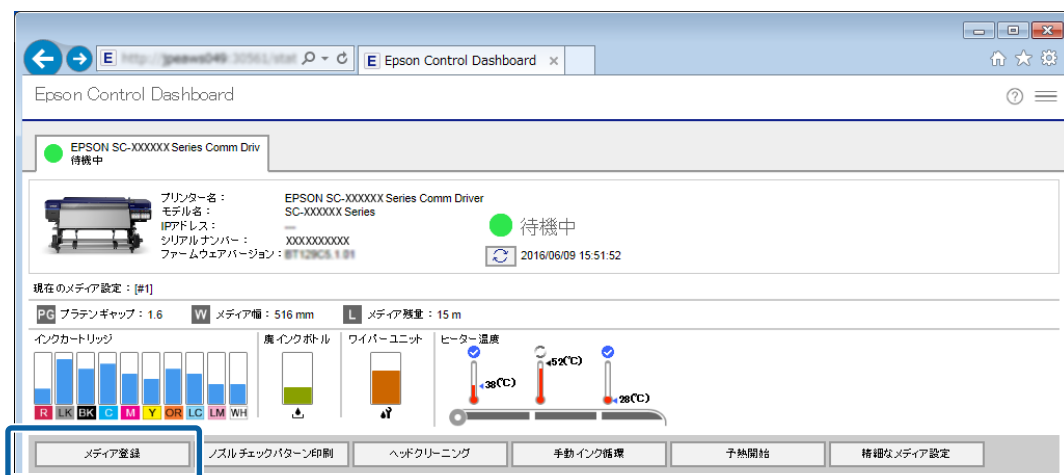
登録時にプリンターの操作パネルを操作したり印刷を行っているとき、メディア設定値の登録に失敗したり印刷が中断することがあります。複数ユーザーでプリンターを共用しているときは、作業開始前に周知することをお勧めします。

EMX ファイルをダウンロード後に続けて登録するときは、手順 3 から実施してください。

- 1 Dashboard を起動し、[ホーム] でお使いのプリンターをクリックします。

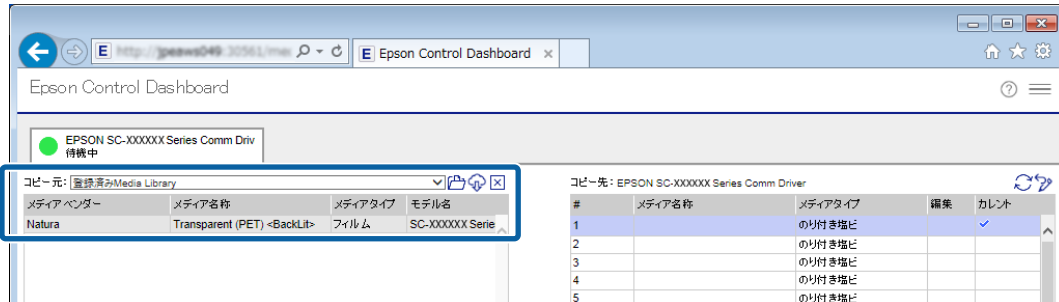


- 2 [メディア登録] をクリックします。



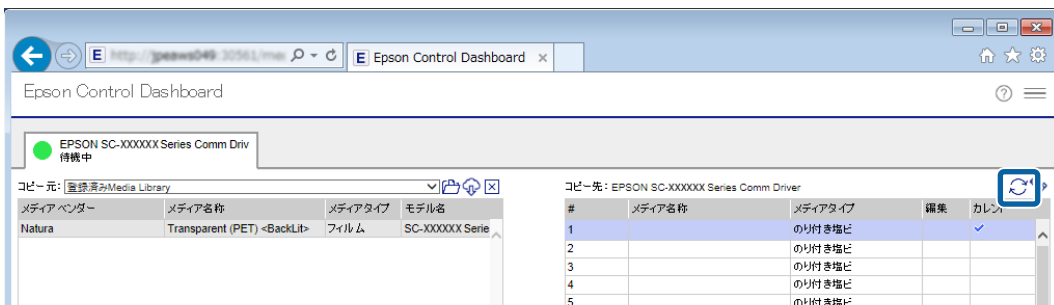
3 [コピー元] で以下のいずれかを選択し、対象のメディア設定をクリックしてください。

- お使いのコンピューターでダウンロードした EMX ファイル :
[登録済み Media Library]
- 他のプリンターの設定バックアップファイル (cpb) :
[カスタムメディア バックアップ (cpb)]
- Dashboard に登録した他のプリンターのメディア設定 :
対象のプリンター名



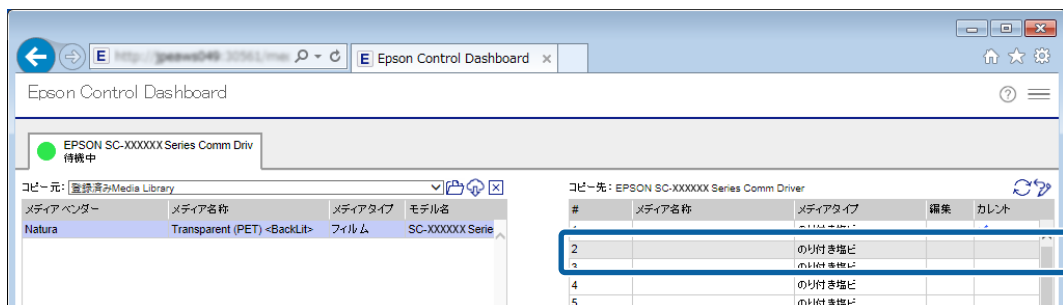
プリンターを USB で接続しているときは、手順 4 に進みます。その他は、手順 5 に進んでください。

4 をクリックしてプリンターの状態を最新の状態に更新します。



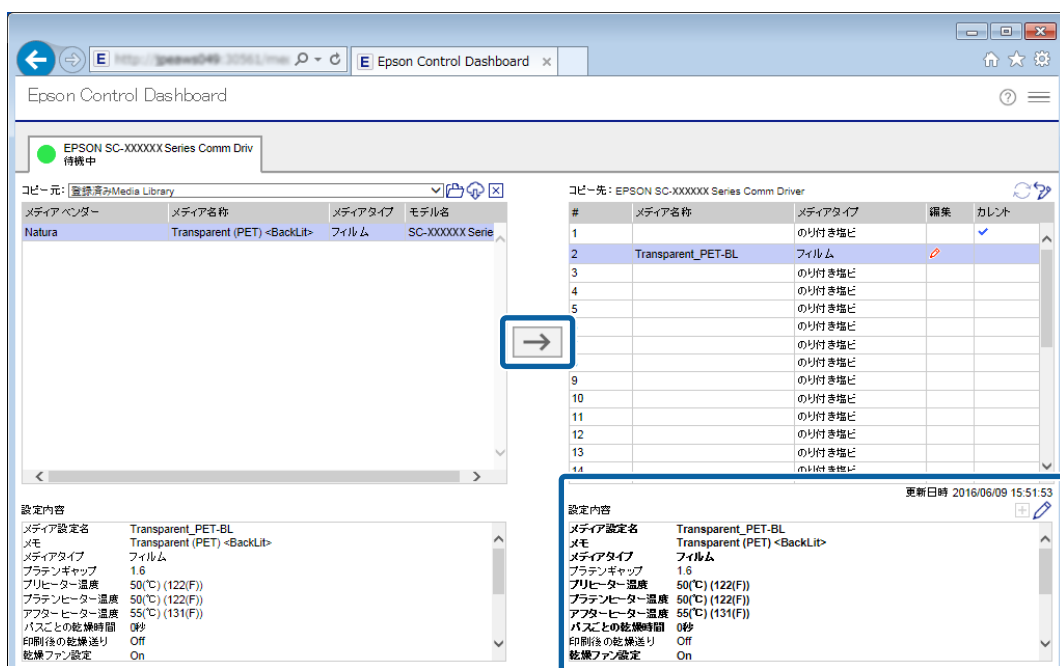
5 [コピー先] で設定を書き込むメディア設定をクリックします。

すでに設定を保存しているメディア設定を選択すると、設定値が上書きされます。ご注意ください。

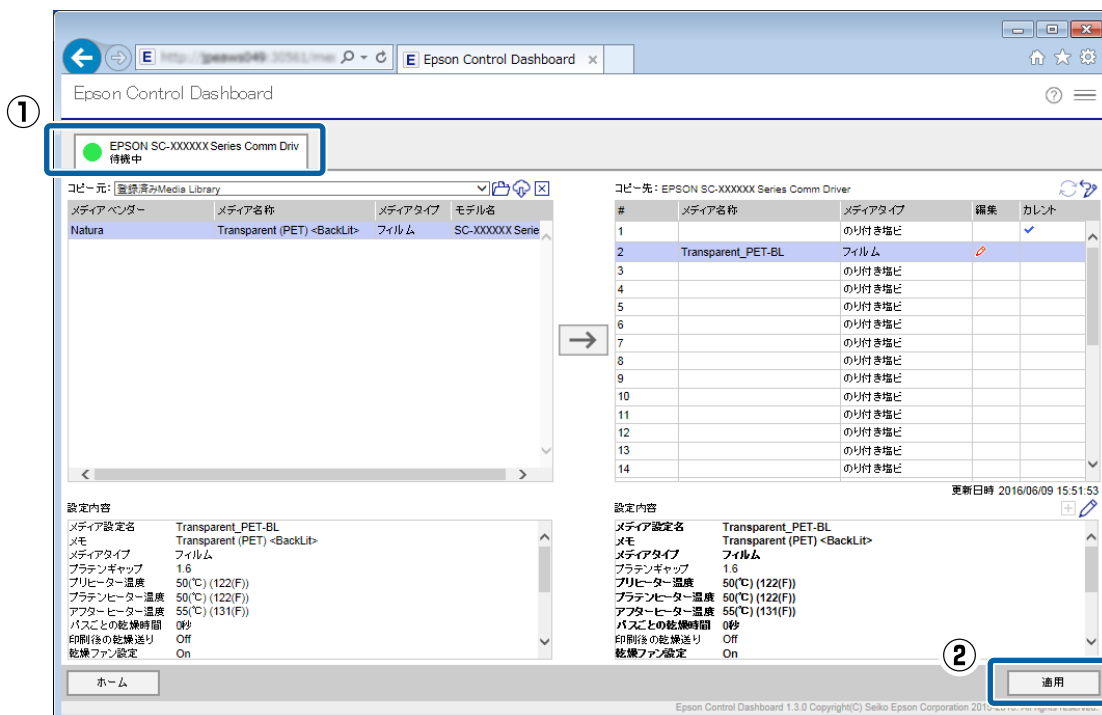


6 → をクリックします。

【コピー先】のメディア設定の表示が更新されます。リスト下の設定内容で更新内容の詳細を確認できます。プリンターに書き込む前に設定のカスタマイズが必要なときは、✎ をクリックして編集してください。



7 プリンターの状態表示アイコンが●（待機中）であることを確認し、【適用】をクリックします。プリンターにメディア設定が書き込まれます。



複数モデルを使用するときや同じモデルを複数台使用するときには、同じ手順ですべてのプリンターにメディア設定値を登録してください。

続いて、プリンターの設定メニューで [メディア調整] を行います。メディア調整を行わないと印刷結果にバンディングや粒状感が見られることがあります。メディア調整実施時は、以下の点を守ってメディアを正しくセットしてください。

- 実際に使用する状態にメディアをセットする。
 - [メディア選択] 画面でメディア設定値を登録した番号を選択する。
- 手順の詳細は、『ユーザーズガイド』（オンラインマニュアル）をご覧ください。

RIP の初回設定とプリント情報のインポート

ONYX rip 使用時

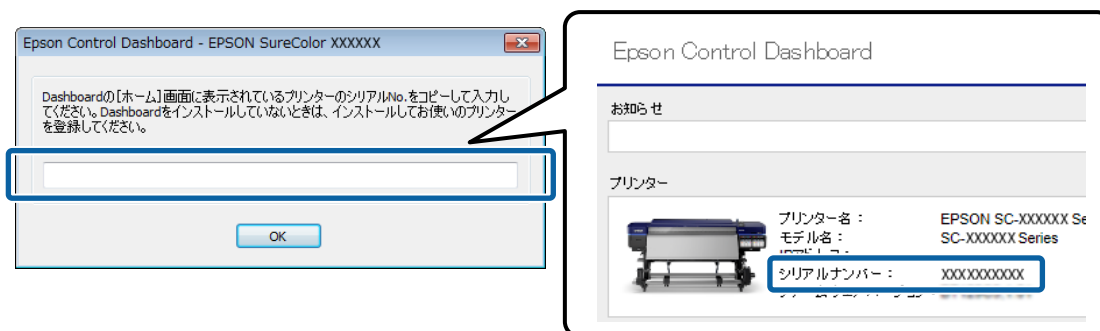
Dashboard をインストールしたコンピューターに ONYX rip をインストールし、初回設定を行います。以降は、ONYX rip がプリンターで現在選択中のメディア設定値を確認して EMX ファイルからプリント情報を自動インポートします。

RIP の初回設定

ONYX rip のインストール後に広色域印刷用のエプソン専用広色域入力プロファイルを適切なフォルダーにコピーします。ONYX rip をインストール済みのときは、手順 2 から実施してください。

1 ONYX rip と ONYX rip 用プリンタードライバー (.PrnInst) をインストールします。

インストール時に以下の画面が表示されたら、Dashboard の [ホーム] 画面に表示されているプリンターのシリアルナンバーをコピーして入力してください。



複数モデルを使用するときは、すべてのモデルのプリンタードライバー (.PrnInst) をインストールし、お使いのプリンターのシリアルナンバーを正しく入力してください。

2 広色域印刷用のエプソン専用広色域入力プロファイルを以下にコピーします。

コピー元:

%PUBLIC%\%Documents\Epson\Control Dashboard\Profile

コピー先:

[ONYX rip のインストールフォルダー] - [profiles] - [CMYK]

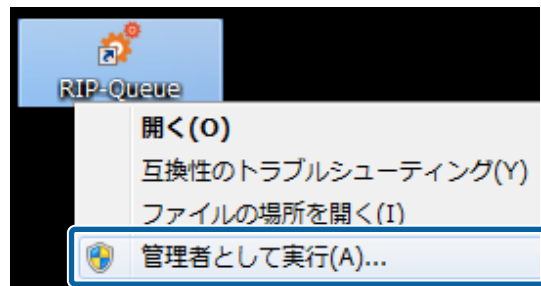
参考

フォルダーが見つからないときは、コピー元は「EpsonWideCMYK」で、コピー先は「OnyxCMYK」でフォルダーを検索してください。

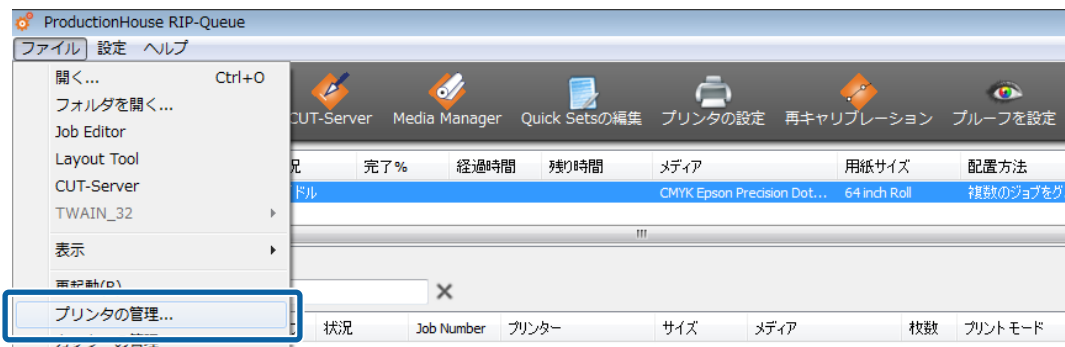
同じプリンターを複数台使用するときには、以降の手順でプリンターを追加してください。

プリンターの追加

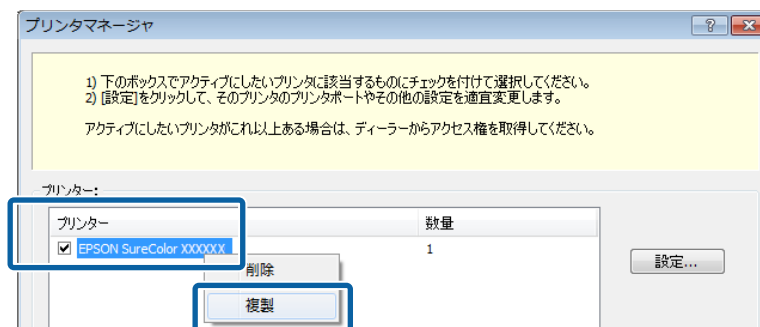
- 1 **RIP Queue** のアイコンを右クリックし、**「管理者として実行」** を選択します。
必ず管理者モードで起動してください。



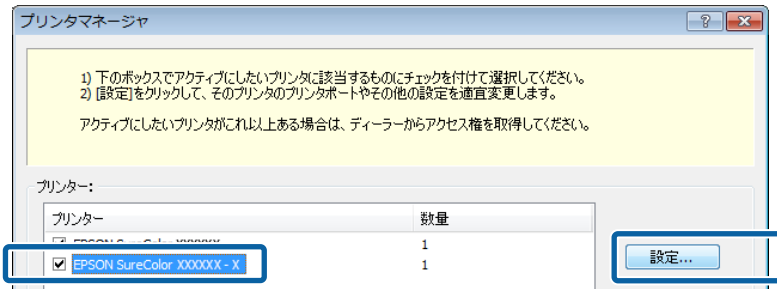
- 2 **「ファイル」** - **「プリンタの管理」** の順にクリックします。



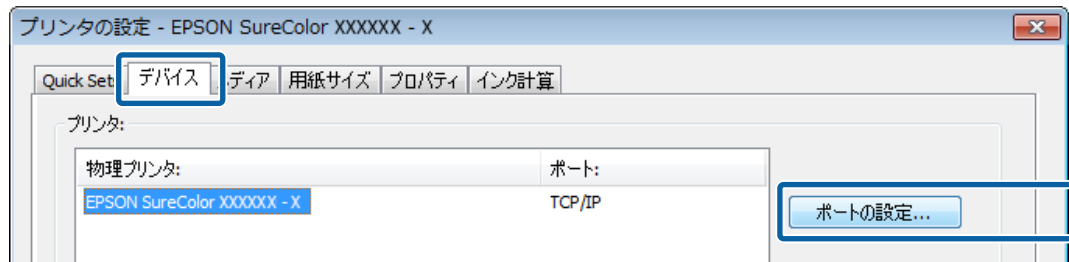
- 3 追加するプリンターを選択し、右クリックして **「複製」** をクリックします。



4 新しく追加されたプリンターを選択して「設定」をクリックします。

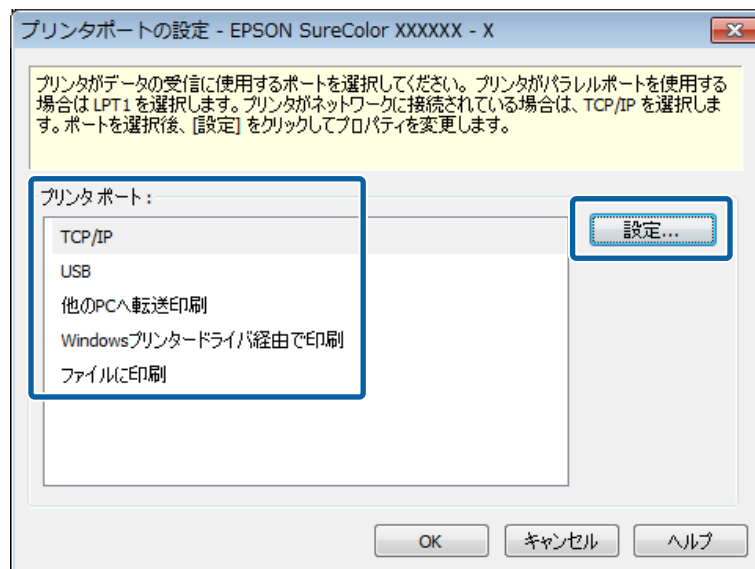


5 「デバイス」タブで「ポートの設定」をクリックします。



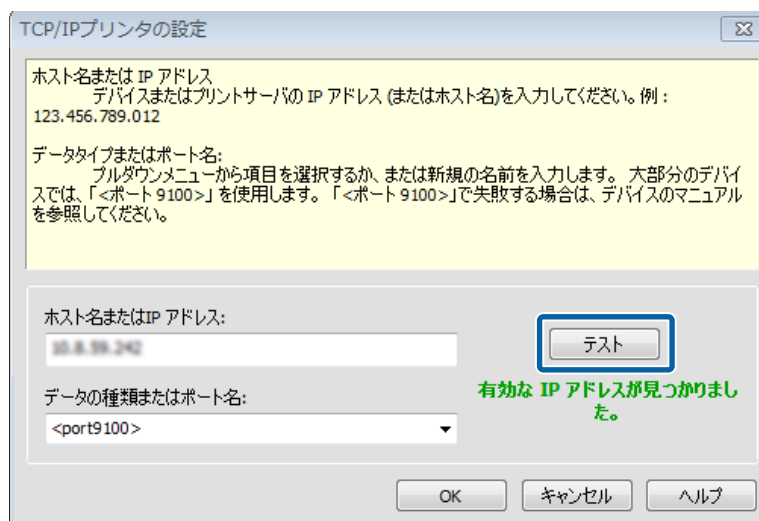
6 「プリンターポート」を選択して「設定」をクリックします。

- USB 接続時：
[Windows プリンタードライバ経由で印刷] を選択し、お使いのプリンターを選択します。
- ネットワーク接続時：
[TCP/IP] を選択し、[ホスト名または IP アドレス] に Dashboard のホーム画面に表示されている IP アドレスを入力します。



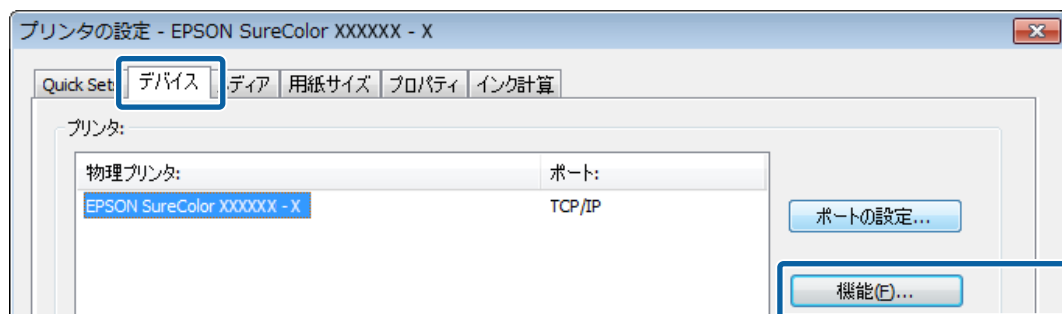
参考

ネットワーク接続時は、IP アドレス入力後に [テスト] をクリックすると接続状態を確認できます。

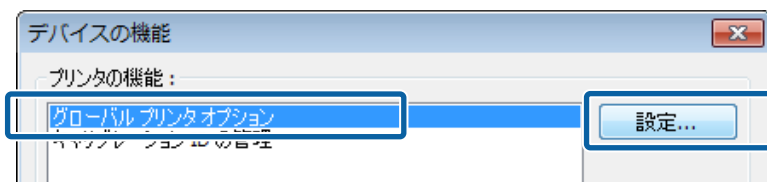


設定が終了したら、[OK] をクリックして [デバイス] タブに戻ります。

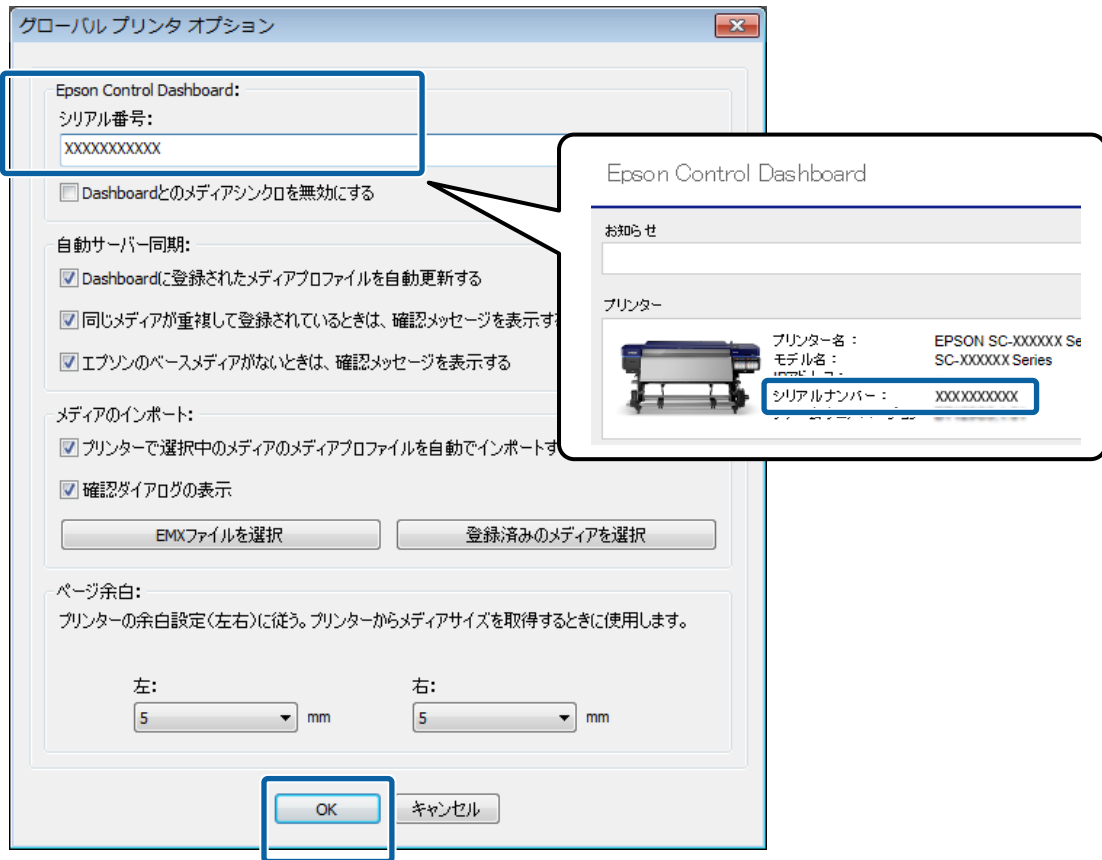
7 [デバイス] タブで [機能] をクリックします。



8 [グローバルプリンタオプション] を選択して [設定] をクリックします。



- 9 お使いのプリンターのシリアルナンバーを入力し、[OK] をクリックします。
プリンターのシリアルナンバーは、Dashboard の [ホーム] 画面で確認できます。



プリント情報の自動インポート

以下の場合に確認画面が表示され、[OK] をクリックするとプリント情報が RIP に自動インポートされます。

- 初めて RIP を起動したとき。
- RIP にプリント情報をインポートしていないメディアのメディア設定番号をプリンターで選択したとき。



[Dashboard に登録済みのメディア情報を自動でインポートする。] にチェックを付けると、以降は確認画面が表示されずにプリント情報が自動インポートされます。

複数メディアのプリント情報をまとめてインポートするときは以下をご覧ください。

[「プリント情報の手動インポート」19 ページ](#)

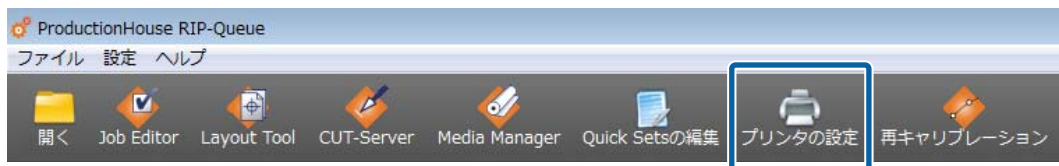
プリント情報の手動インポート

ここでは、EMX ファイルからプリント情報を手動で RIP にインポートする方法を説明します。事前に Dashboard でプリンターにメディア設定値を登録し、プリンターの設定メニューで [メディア調整] を行ってください。

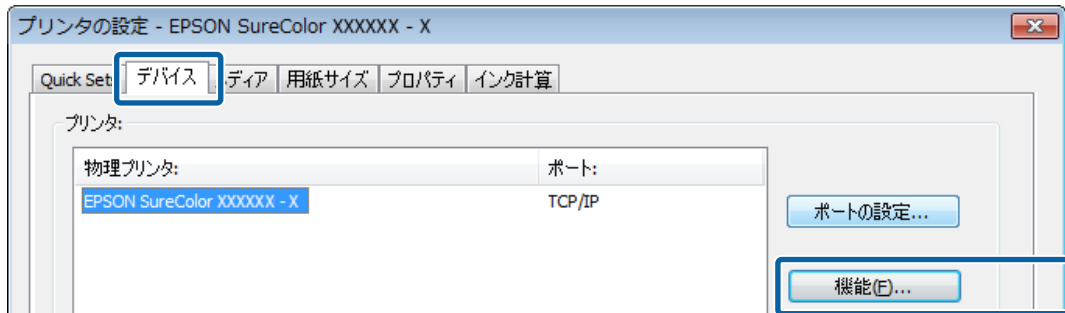
- 1 RIP Queue のアイコンをダブルクリックします。



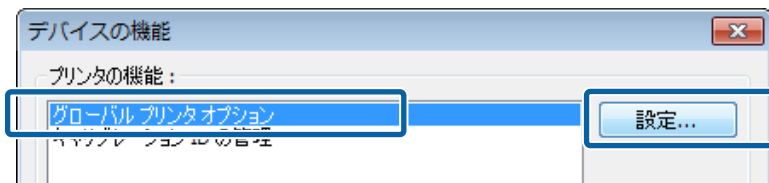
- 2 ツールバーの [プリンタの設定] をクリックします。



- 3 [デバイス] タブで [機能] をクリックします。



- 4 [グローバルプリンタオプション] を選択して [設定] をクリックします。



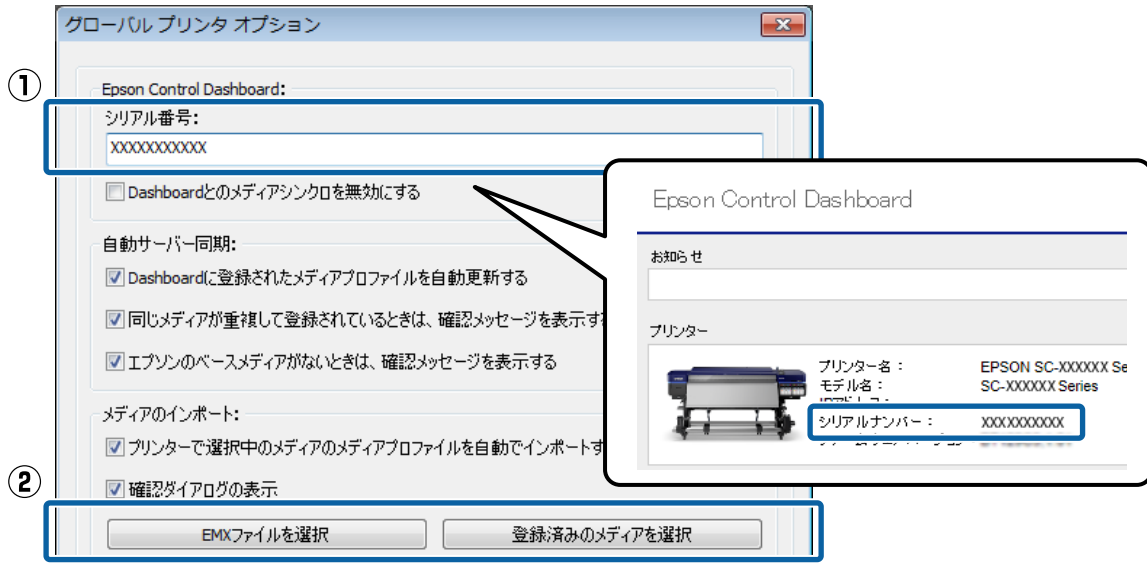
- 5 EMX ファイルの状態に応じて、[メディアのインポート] でどちらかを選択します。

•別のコンピューターからコピーしたとき:

②で [EMX ファイルを選択] を選択し、EMX ファイルの格納フォルダーで対象ファイルを選択します。

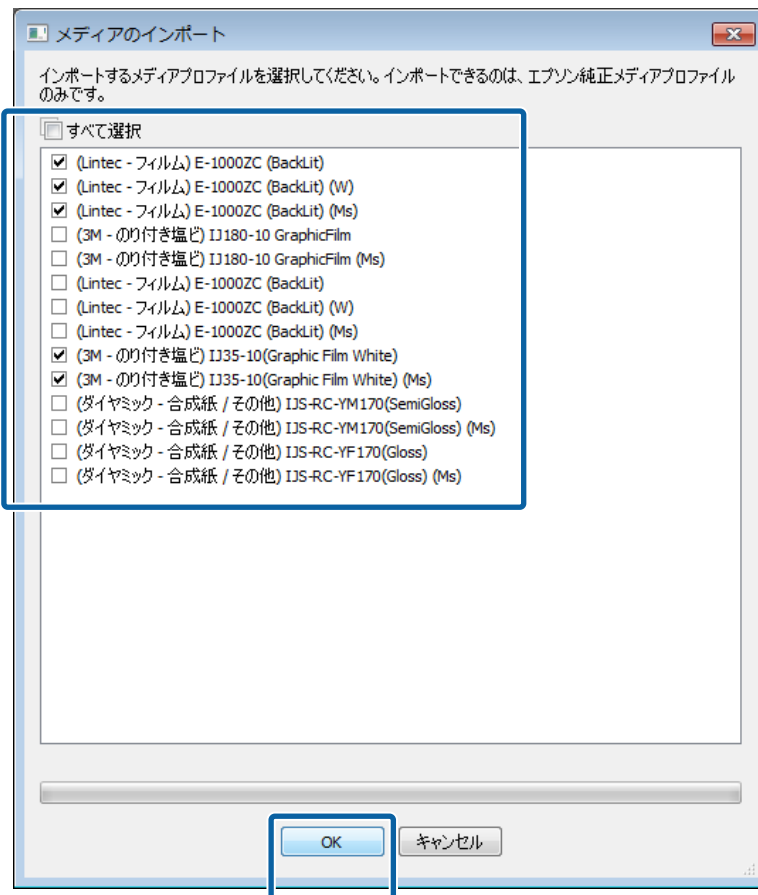
•お使いのコンピューターでダウンロードしたとき:

①で [シリアル番号] にお使いのプリンターのシリアルナンバーが表示されているか確認し、②で [登録済みのメディアを選択] を選択してください。プリンターのシリアルナンバーは、Dashboard の [ホーム] 画面で確認できます。



6 インポートするプリント情報を選択して **[OK]** をクリックします。

手順 5 で選択した EMX ファイルのプリント情報が一覧に表示されます。必要なものにチェックを付けてください。
 [すべて選択] にチェックを付けると、表示されているプリント情報をすべてインポートできます。



RIP でよく使うプリントモードを作成する

ONYX rip 使用時

ONYX rip にはいくつかのソフトウェアが含まれます。(RIP Queue や Media Manager、Job Editor などお使いの RIP によって収録内容が異なります。) 以降は、印刷ジョブの管理やプリントモードの設定ができる RIP Queue の設定方法を説明します。

RIP Queue では、よく使うプリントモードをクイックセットと呼ばれるプリセットとして保存できます。クイックセットを作成しておくことで、面倒な印刷設定を毎回行う必要がありません。印刷データを読み込んでクイックセットを選択するだけで同じプリントモードで印刷できます。

🔗 [「クイックセットの作成」 21 ページ](#)

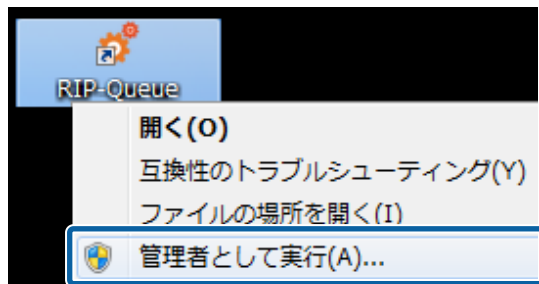
また、クイックセットを作成すると、同じ名前のホットフォルダーが自動的に作成されます。以下の準備をすると、ホットフォルダーのショートカットアイコンに印刷データをドラッグ&ドロップするだけで簡単に印刷できます。

🔗 [「ホットフォルダー印刷の準備」 25 ページ](#)

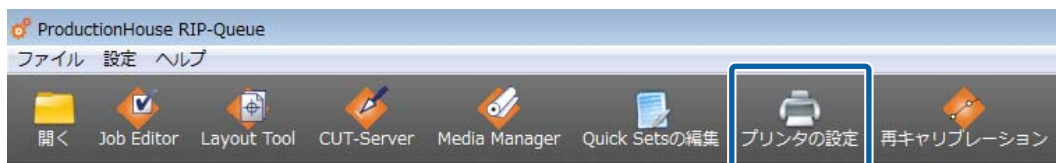
クイックセットの作成

- 1 RIP Queue のアイコンを右クリックし、[管理者として実行] を選択します。

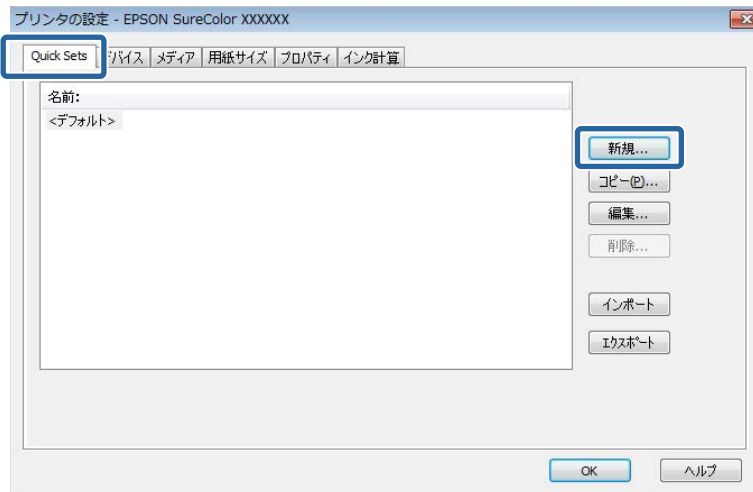
クイックセットを新規作成・更新するときは、必ず管理者モードで起動してください。



- 2 ツールバーの [プリンタの設定] をクリックします。



3 [Quick Sets] タブで [新規] をクリックします。



4 [クイックセット名] を入力します。

印刷作業を行う人にも判別しやすい名称にすることをお勧めします。



5 ①のチェックを外し、②③でプリント設定を行います。



設定後すぐに印刷するときは、必ずプリンターの操作パネルで選択中のメディア設定値（これから印刷するメディアの設定値）と同じメディアを②で選択してください。③の設定内容は、以下をご覧ください。

印刷モードの見方

以下の設定では、印刷データ（入力解像度 360dpi）を 720x1440dpi で出力処理して 32 パスで印刷します。設定名の ①～③ が表す内容は下表のとおりです。

360 @ 720x1440dpi - 32 Pass
①
②
③

| | |
|---|----------------------------------|
| ① | 入力解像度です。360 または 720 のどちらかを選択します。 |
|---|----------------------------------|

印刷の準備

| | |
|---|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ② | RIP からの出力解像度です。数字が大きいほど印刷品質は向上しますが、印刷速度が遅くなります。 |
| ③ | 印刷パス数（1 区間を何回に分けて印刷するか）を表します。数字が大きいほど印刷品質は向上しますが、印刷速度が遅くなります。お使いのメディアによっては、後ろに High Quality が付く設定があります。本設定は、同じパス数の設定よりバンディングや濃淡ムラが出にくくなりますが、印刷速度は低下します。 |

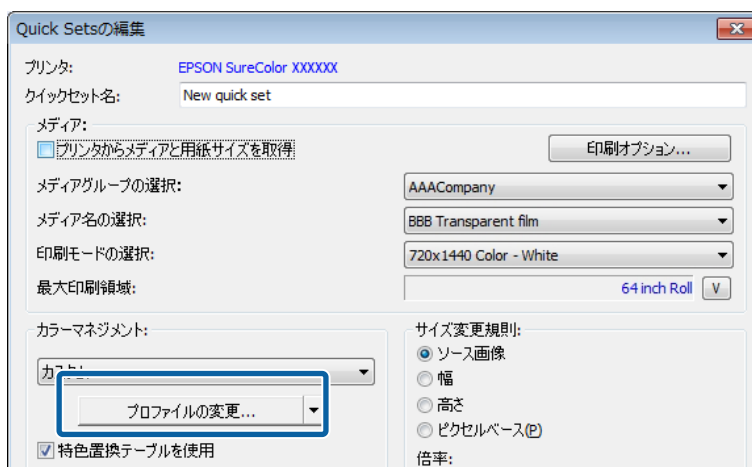
参考

①にチェックが付いているときは、RIP Queue の画面右側に表示されるプリンタステータス画面の [現在のメディアとページサイズ] のメディア・用紙サイズが表示され、[印刷モードの選択] のみ設定できます。



6

[カラーマネジメント] の [プロファイルの変更] をクリックします。



7

下表をご覧になり、[入力プロファイル] タブで①～③を設定し、[OK] をクリックします。

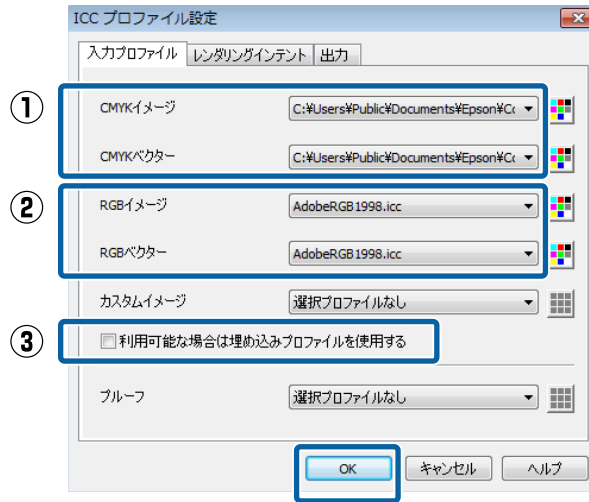
通常は①～③以外の設定を変更しないでください。意図通りの色に合わせにくくなります。

| | |
|---|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① | CMYK 用の入力プロファイルを選択します。サイン用途など広色域で色鮮やかな印刷をするときは、EpsonWideCMYK_Ver2.icc を選択してください。オフセット印刷のような一般的な印刷色で印刷するときは、Japan Color Coated などを選択してください。 |
| ② | RGB 用の入力プロファイルを選択します。サイン用途など広色域で色鮮やかな印刷をするときは、AdobeRGB1998.icc がお勧めです。オフセット印刷のような一般的な印刷色で印刷するときは、sRGB.icc がお勧めです。 |
| ③ | 印刷データにプロファイルが埋め込まれているときの処理を指定します。チェックを付けると、埋め込みプロファイルの入力色を参照します。 |

印刷の準備

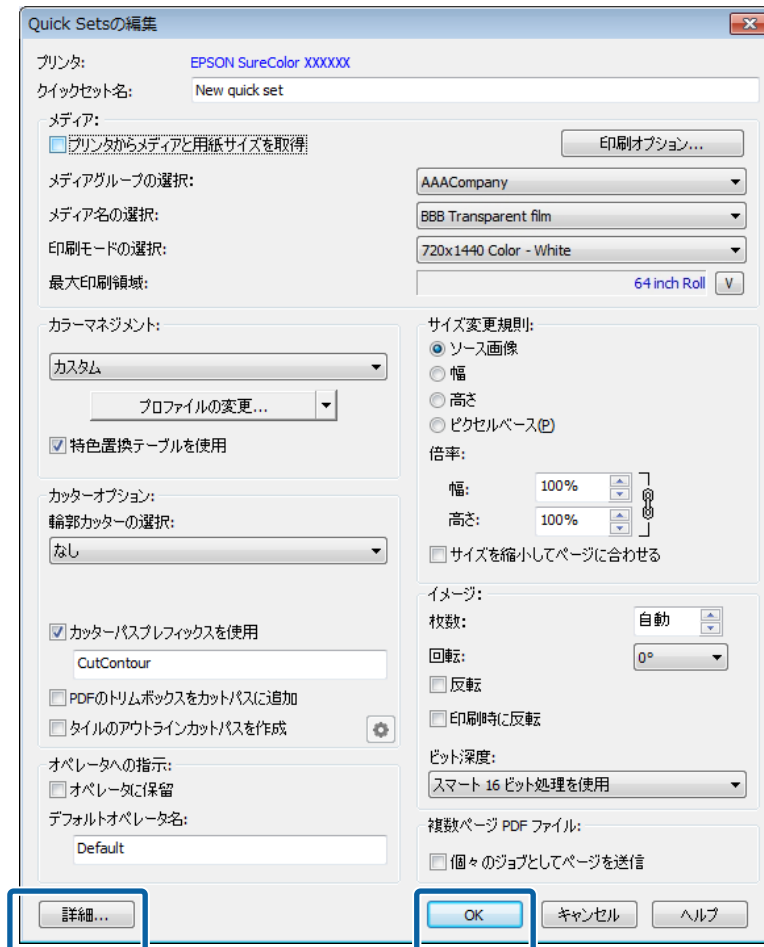
印刷結果を事前に確認する方法や画像処理ソフトの表示色で印刷する設定は、以下をご覧ください。

 「印刷データの画面表示と印刷結果を合わせたい」 38 ページ



8 必要に応じてその他の設定を行い、**[OK]** をクリックします。

詳細設定を行うときは、画面左下の**[詳細]** をクリックします。

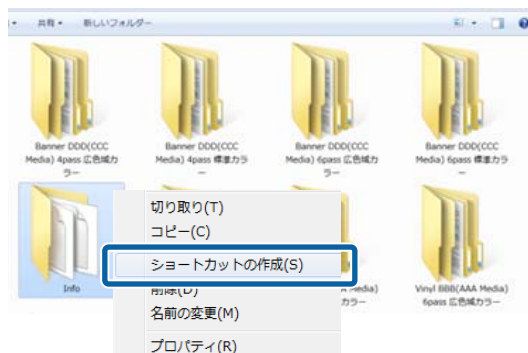


ホットフォルダー印刷の準備

1 対象のホットフォルダーのアイコンを右クリックし、[ショートカットの作成] を選択します。

ホットフォルダーは、クイックセット保存時に以下の場所に自動で作成されます。

[ONYX rip のインストールフォルダー] - [input] - [プリンター名] フォルダー内



参考

別のコンピューターからネットワーク経由でホットフォルダー印刷したいときは、ネットワーク管理者にご相談の上、以下の手順でショートカットを作成してください。

- ① 対象のホットフォルダーを共有します。
- ② [ネットワークドライブの割り当て] でショートカットを作成します。

2 作成されたショートカットアイコンを、デスクトップに移動します。

印刷作業

ここでは、1つの印刷データを1つのジョブとして印刷する方法を説明します。複数の印刷データを自動レイアウトして一度に印刷したり、余白やマークを追加して印刷する方法は、RIPのマニュアルをご覧ください。

ONYX rip 使用時

通常は、RIP Queue で印刷データを読み込んでプレビューで確認しながら、クイックセットを使って印刷することをお勧めします。

[🔗 「印刷データを確認しながら印刷する」 26 ページ](#)

印刷データの確認が不要なときは、ホットフォルダー印刷が便利です。

[🔗 「ホットフォルダー印刷」 28 ページ](#)

印刷データを確認しながら印刷する

1 プリンターにメディアを正しくセットします。

メディアのセット手順は、『操作ガイド』（冊子/オンラインマニュアル）をご覧ください。

2 RIP Queue のアイコンをダブルクリックします。



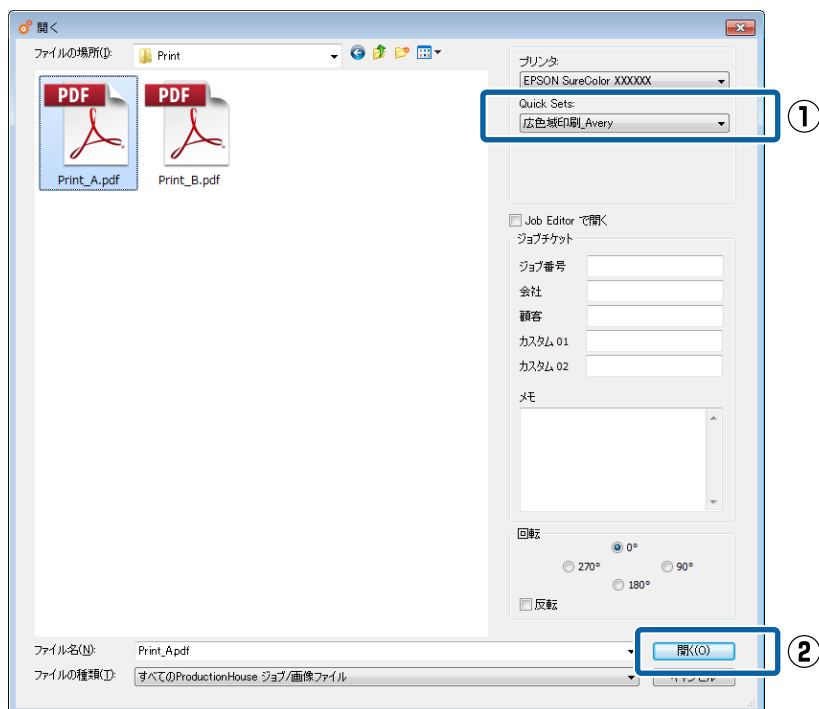
3 ツールバーで【開く】をクリックします。



4 印刷データとクイックセットを選択します。

- ① [Quick Sets] でプリンターで選択中のメディア設定値と同じメディア用のクイックセットを選択します。複数台のプリンターを使用しているときは、[プリンタ] でお使いのプリンターを選択して [Quick Sets] を選択してください。
- ② 左側のプレビュー画面で印刷データを選択し、【開く】をクリックします。

印刷作業



5 Dashboard でお使いのプリンターが印刷可能か確認します。


ステータスが待機中以外の場合は、[ホーム] 画面で詳細を確認して必要な対処を行ってください。

6 画面右側の [配置のプレビュー] で印刷データを確認し、[印刷開始] をクリックします。



参考

【印刷開始】の右下に【時間】と表示されているときは、印刷データ読み込み後に設定時間が経過すると自動で印刷が開始されます。自動印刷を無効にするときは以下の手順をご覧ください。

- ① 【配置】で  をクリックします。
- ② 【全般】タブで【印刷開始（時間指定）】のチェックを外して【OK】をクリックします。



ホットフォルダー印刷

！重要

ホットフォルダー印刷をするときは、RIP で他の作業を行わないでください。RIP 処理などを同時に行うと、印刷が中断されることがあります。


- 1 プリンターにメディアを正しくセットします。

メディアのセット手順は、『操作ガイド』（冊子/オンラインマニュアル）をご覧ください。

- 2 RIP Queue のアイコンをダブルクリックします。



3 印刷が自動で開始されるように設定します。

- ① Rip Queue の画面右側にあるプリンターステータスの [配置] で  をクリックします。
- ② [全般] タブで [印刷開始 (時間指定)] にチェックを付けて [印刷開始] を 0 秒に設定します。
- ③ [OK] をクリックします。



4 Dashboard でお使いのプリンターが印刷可能か確認します。

ステータスが待機中以外の場合は、[ホーム] 画面で詳細を確認して必要な対処を行ってください。

5 ホットフォルダーのショートカットアイコンに印刷データをドラッグ&ドロップします。

印刷の中止

RIP は、コンピューターとプリンターにデータをスプールしながら印刷します。したがって、コンピューターまたはプリンターのどちらか一方で印刷を中止しても、もう片方に残ったデータが印刷され続けます。

印刷を中止するときは、以下の手順でコンピューターとプリンターにスプールされたデータを両方キャンセルしてください。

1 プリンターの操作パネルで【⏸】ボタンを押します。

印刷が一時停止の状態になります。

2 RIP で印刷中のジョブをキャンセルし、後続ジョブを全て保留状態にします。

設定の詳細は、お使いの RIP のマニュアルをご覧ください。

RIP からプリンターへデータを送信済みするとき

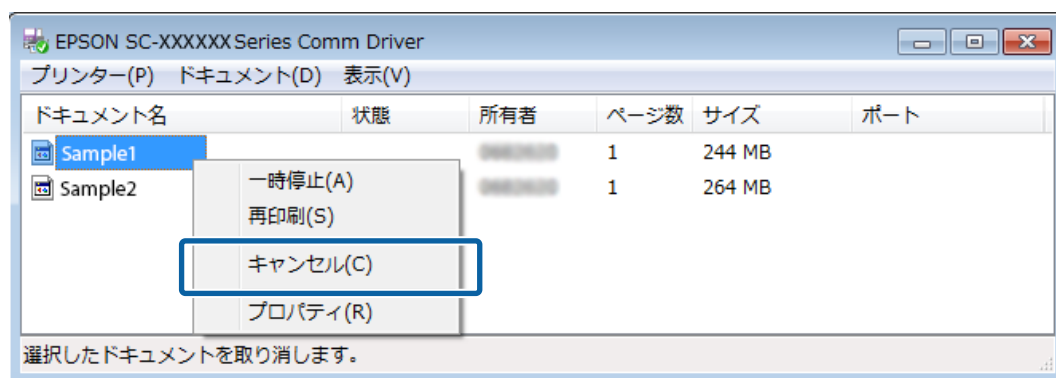
RIP からは印刷を中止できません。手順 3 に進み、プリンターで中止してください。

ジョブのデータサイズが大きいとき（Windows のみ）

Windows で（特に USB 接続時）は、通信ドライバーにもジョブがスプールされることがあります。

以下の手順で通信ドライバーの状態を確認し、スプールされたジョブをキャンセルしてください。

- ① [スタート] - [デバイスとプリンター] の順にクリックします。
- ② お使いのプリンターのアイコンをダブルクリックします。
- ③ 印刷を中止するジョブを右クリックし、[キャンセル] をクリックします。リストに対象ジョブがないときは、プリンターにデータを送信済みです。手順 3 に進み、プリンターで中止してください。



参考

以下の設定を行うと、印刷データが通信ドライバーにスプールされずにプリンターに直接送られます。

🔗 [「印刷終了予定時間が実態と合わない \(Windows のみ\)」 34 ページ](#)

3 プリンターの操作パネルの画面で [ジョブキャンセル] を選択して【OK】ボタンを押します。

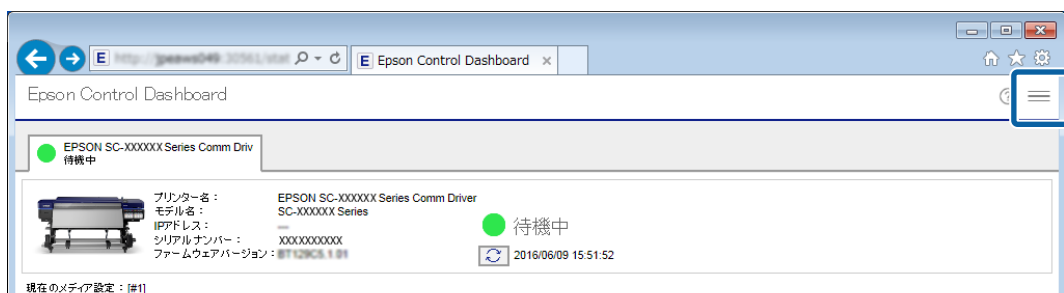
印刷途中のジョブがキャンセルされます。キャンセル後、印刷可能状態になるまで時間がかかることがあります。

困ったときには

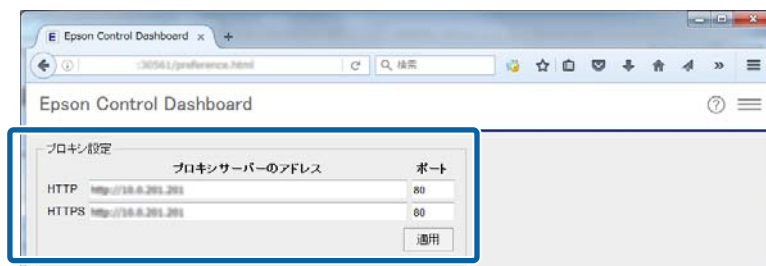
Dashboard で EMX ファイルをダウンロードできない

[ダウンロード] をクリックするとメッセージが表示されて EMX ファイルをダウンロードできないときは、以下を確認してください。

- 1 Dashboard の ≡ (メニュー) で [環境設定] を選択します。



- 2 [プロキシ設定] が正しいか確認します。
プロキシ設定の詳細は、ネットワーク管理者にご確認ください。



設定を変更したときは、コンピューターを再起動してください。

メディア設定値の登録やプリント情報のインポートができない

以下を確認してください。

Dashboard で EMX ファイルのメディア設定値をプリンターに登録しましたか？

Dashboard で EMX ファイルをダウンロードしただけでは RIP に自動インポートされません。プリント情報を RIP にインポートするときは、まずプリンターにメディア設定値を登録してください。

[🔗 「メディア設定値をプリンターに登録する」 11 ページ](#)

RIP を起動した状態でプリンターにメディア設定値を書き込みましたか？

プリンターにメディア設定値を登録をするときは、RIP をいったん終了して登録終了後に再起動してください。Dashboard がオフラインになって作業が失敗したり、RIP がプリンターからメディア設定値の情報を取得できず、プリント情報を自動インポートできないことがあります。

Dashboard をインストールした複数のコンピューターから、1 台のプリンターにアクセスしていませんか？

複数のコンピューターそれぞれに Dashboard をインストールし、同じプリンターを登録すると正しく動作しないことがあります。複数のコンピューターでプリンターを共有しているときは、Dashboard を 1 台のコンピューターだけにインストールすることをお勧めします。別のコンピューターでメディア登録や状態の確認をするときは、リモートアクセスで Dashboard をお使いください。以下の手順でリモートアクセスできます。

1 アクセスしたい別のコンピューターでブラウザを起動します。

2 アドレスバーに以下のとおり入力します。

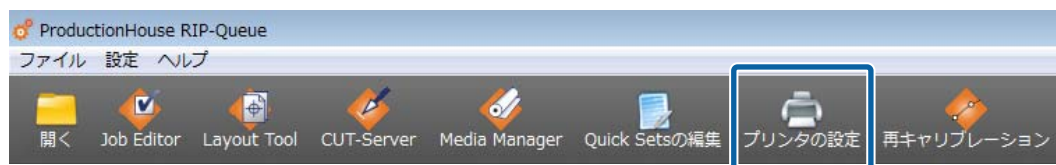
http:// (Dashboard をインストールしたコンピューターのコンピューター名、または IP アドレス) :30561

お使いのプリンターが正しく RIP に追加されていますか？

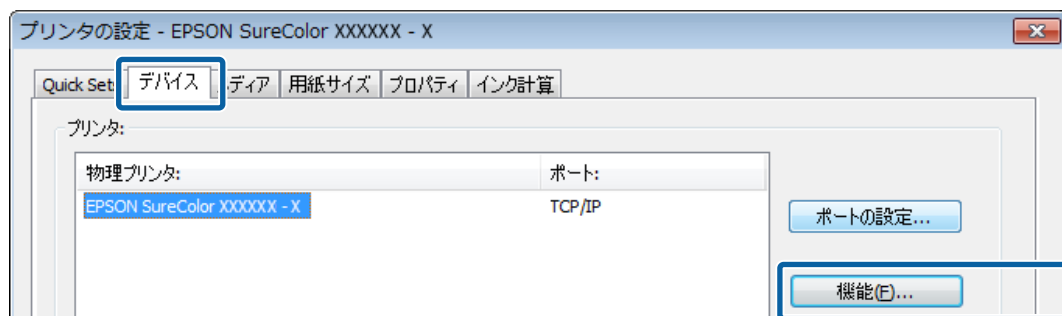
以下の手順で RIP の設定を確認してください。

ONYX rip 使用時

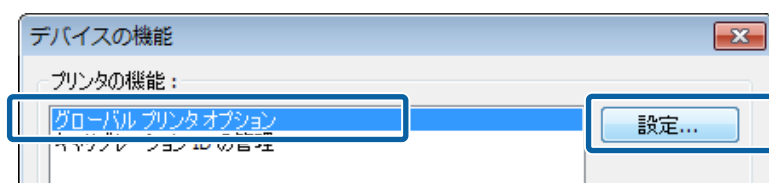
1 RIP Queue を起動して、ツールバーの [プリンタの設定] をクリックします。



2 [デバイス] タブで [機能] をクリックします。



3 [グローバルプリンタオプション] を選択して [設定] をクリックします。



4 以下を確認します。

- ①にお使いのプリンターのシリアルナンバーが正しく表示されている。
プリンターのシリアルナンバーは、Dashboardの[ホーム]画面で確認できます。
- ②にチェックが付いている。



印刷終了予定時間が実態と合わない (Windows のみ)

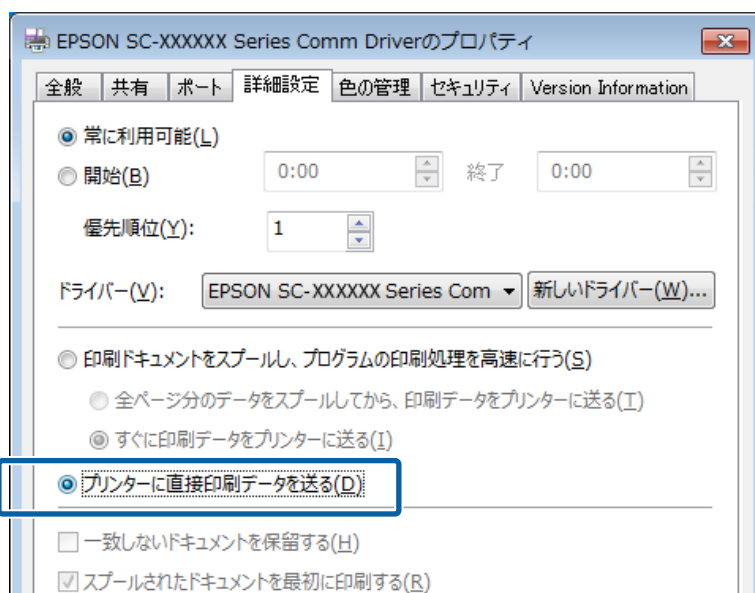
印刷終了予定時間が実態と合わないときは、通信ドライバーで以下の設定を行ってください。
本設定を行うと、RIP からプリンターに直接印刷データが送られます。

！重要

設定を変更すると、印刷の途中でプリントヘッドが止まったり動いたりして印刷が中断されることがあります。印刷が中断されると、中断前後で色味が変わることがあります。

1 スタートメニューの [デバイスとプリンター] でお使いのプリンターのアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] を選択します。

2 [詳細設定] タブでスプール方法を [プリンターに直接印刷データを送る] を選択します。



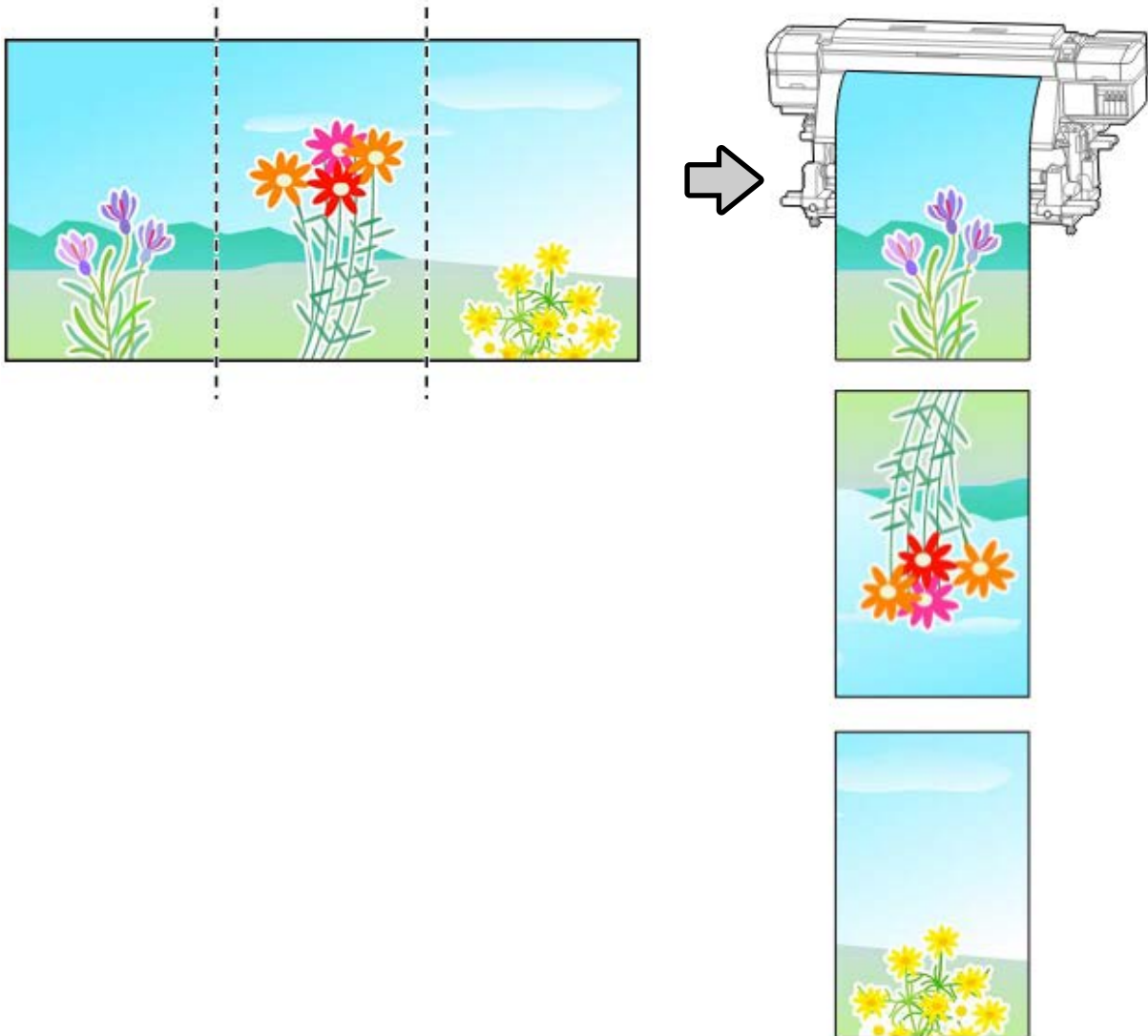
貼り合わせの継ぎ目が目立つ

印刷データの画像を複数枚に分割し、図のように隣り合う画像を交互に上下反転印刷すると、貼り合わせたときに継ぎ目が目立たなくなります。

タイリング印刷（またはタイル印刷）

印刷データの画像の分割から上下反転印刷まで RIP で行う手順は、以下をご覧ください。

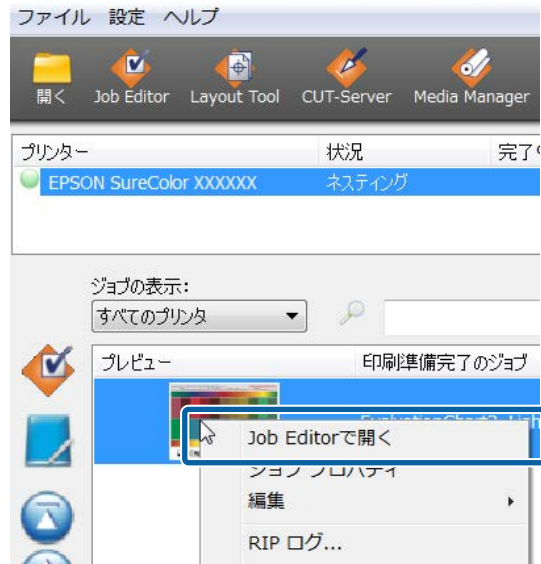
ONYX rip [🔗 「ONYX rip 使用時」 36 ページ](#)



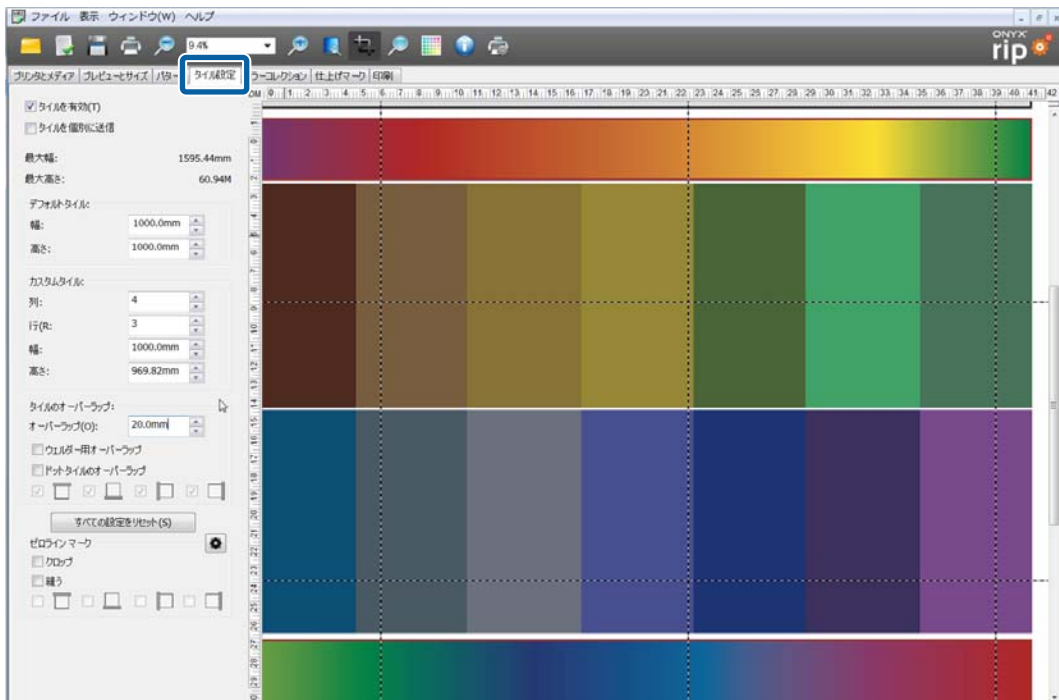
困ったときには

ONYX rip 使用時


- 1 RIP Queue で印刷データを読み込み、【プレビュー】で右クリックして【Job Editorで開く】を選択します。



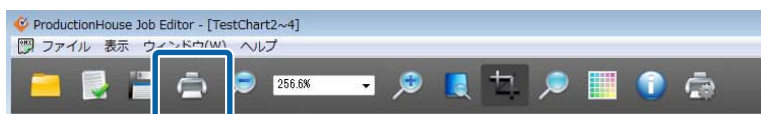
- 2 【タイル設定】タブでタイリング印刷の設定を行います。
設定の詳細は RIP のマニュアルをご覧ください。




困ったときには

3 タイリング印刷の設定が終了したらをクリックします。

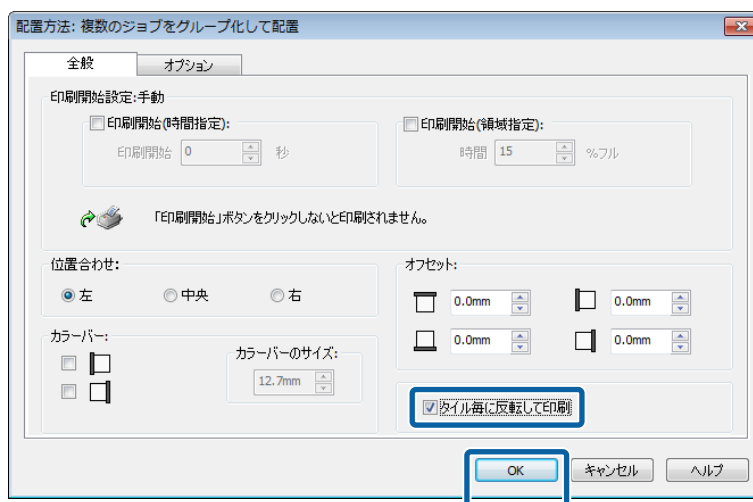
RIP Queue 画面に戻ります。



4 画面右側の【配置】でをクリックします。



5 【タイル毎に反転して印刷】にチェックを付け、【OK】をクリックします。



以降は、印刷に使用するクイックセットを指定して印刷を開始してください。

印刷データの画面表示と印刷結果を合わせたい

印刷データを思い通りの色で印刷するために、画像処理ソフト（Adobe Photoshop や Adobe Illustrator など）と RIP のプロファイルの設定を合わせる必要があります。以下から目的に応じた方法で設定を行ってください。

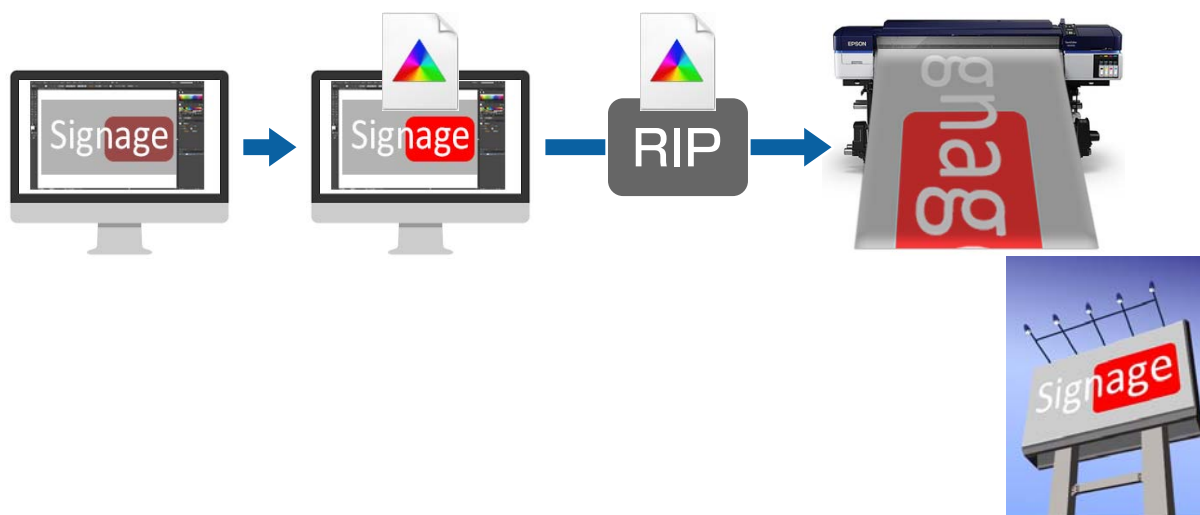
参考

コンピューターの画面表示と印刷色をより近づけるために、モニターマッチング（画面のカラーマネジメント）を行うことをお勧めします。詳細は、コンピューターやモニターのマニュアルをご覧ください。

広色域入力色プロファイルでの印刷結果を事前に画面で確認する

エプソンが提供する広色域入力色プロファイル（EpsonWideCMYK_Ver2.icc）を使用すると、一般的な印刷色より広い色域で印刷が可能になります。サイン用途など鮮やかに印刷したいときにお勧めです。印刷結果がどのようなになるか印刷前に確認するときは、以下の設定を行ってください。

🔗 [「広色域入力色プロファイルでの印刷結果を事前に画面で確認する」 39 ページ](#)



画像処理ソフトの表示色に印刷結果を合わせる

画像処理ソフトで調整した表示色のまま印刷したいときや、印刷データに埋め込まれたプロファイルを使って印刷するときは、以下の手順で RIP の入力色設定を画像処理ソフトの設定と一致させてください。

🔗 [「画像処理ソフトの表示色に印刷結果を合わせる」 40 ページ](#)



広色域入力色プロファイルでの印刷結果を事前に画面で確認する

ここでは、画像処理ソフトの作業用スペースの設定は変更せず、印刷データのプレビュー表示色を変更して印刷結果を確認する方法を紹介します。Windows7 で Adobe Illustrator CC(2015)使用時を例に説明します。

参考

お使いの RIP で入力プロファイルを EpsonWideCMYK_Ver2 以外に設定したときも、手順 4 で対象のプロファイルを選択すると、同様に印刷結果を事前に確認できます。

- 1 以下フォルダーにあるエプソン専用広色域入力プロファイル（EpsonWideCMYK_Ver2.icc）を右クリックして【インストール】を選択します。

%PUBLIC%\Documents\Epson\Control Dashboard\Profile

参考

- フォルダーが見つからないときは、「EpsonWideCMYK」でプロファイル検索してください。
- Mac OS X では、以下フォルダーに EpsonWideCMYK_Ver2.icc をコピーしてください。
コピー元:[ライブラリ] - [Caches] - [Epson] - [Epson Control Dashboard] - [Profile]
コピー先:[ライブラリ] - [Colorsync] - [Profile]

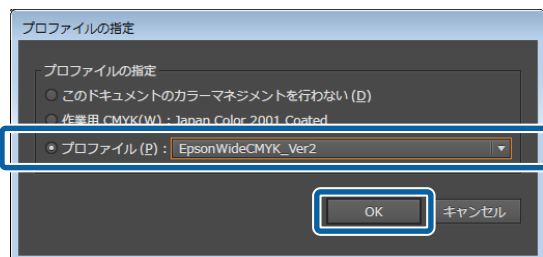
- 2 Adobe Illustrator を起動し、印刷データを開きます。

- 3 【編集】 - 【プロファイルの指定】の順にクリックします。



困ったときには

- 4 [プロファイル] で [EpsonWideCMYK_Ver2.icc] を選択して [OK] をクリックします。



プレビューの表示色がプロファイルを適用した状態に更新されます。確認終了後は、印刷データを保存せずに Adobe Illustrator を終了することをお勧めします。変更内容を保存すると、印刷データの入力色が変わります。

画像処理ソフトの表示色に印刷結果を合わせる

以下の手順で画像処理ソフトの表示色設定を確認して RIP の入力色設定を一致させてください。

画像処理ソフトの設定を確認する

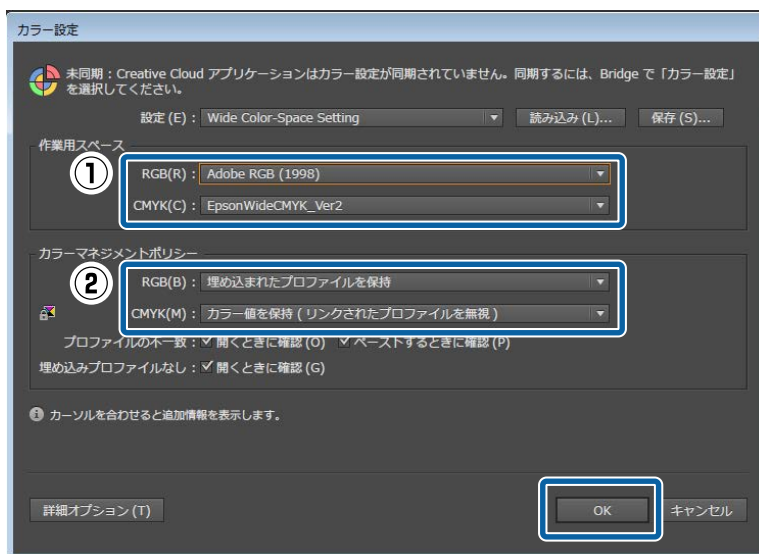
ここでは、Windows7 で Adobe Illustrator CC(2015)使用時を例に説明します。

- 1 Adobe Illustrator を起動し、[編集] - [カラー設定] の順にクリックします。



困ったときには

- 2 ①・②で RGB・CMYK それぞれの設定内容を確認して [OK] をクリックします。

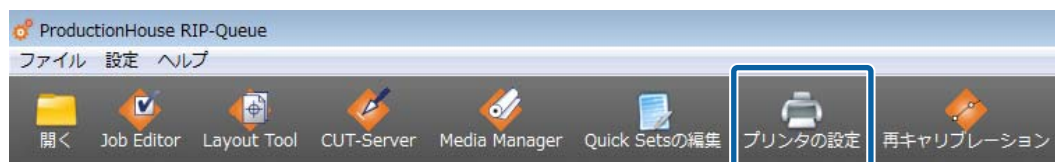


RIP の入力色設定を変更する

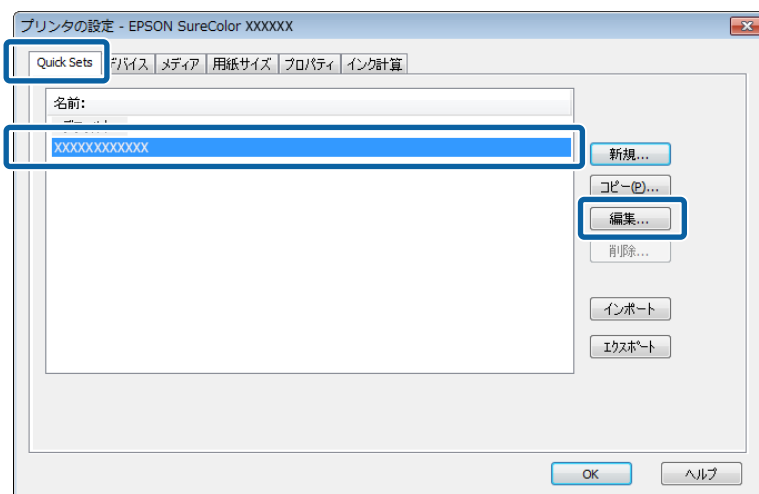
ONYX rip 使用時

以下の手順でクイックセット作成時に設定した [入力プロファイル] を変更してください。

- 1 RIP Queue を管理者モードで起動し、ツールバーの [プリンタの設定] をクリックします。

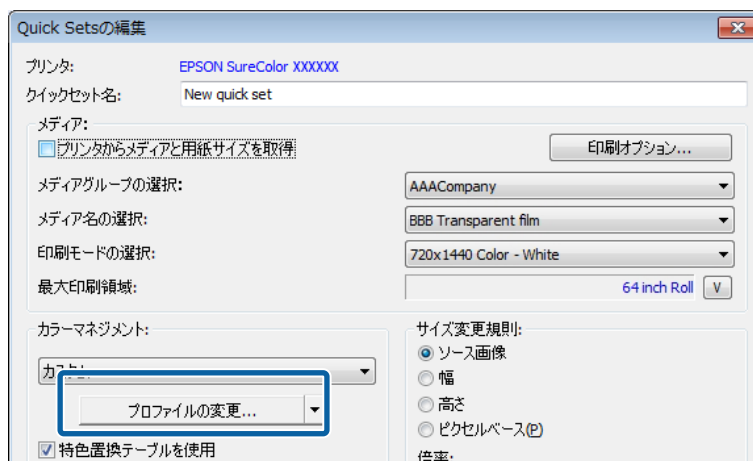


- 2 [Quick Sets] タブで印刷時に使用したクイックセットを選択して [編集] をクリックします。

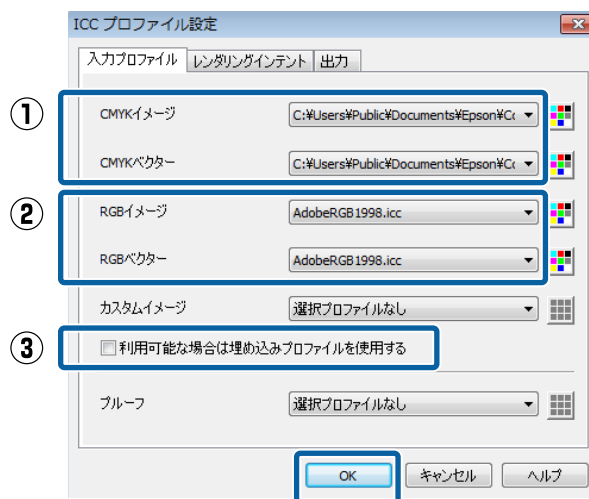


困ったときには

- 3 [カラーマネジメント] の [プロファイルの変更] をクリックします。



- 4 [入カプロファイル] タブで①～③を画像処理ソフトの設定に合わせて変更し、[OK] をクリックします。



| | |
|---|-----------------------------------------------------------|
| ① | [作業用スペース] の [CMYK] で選択されていたプロファイル*を選択する。 |
| ② | [作業用スペース] の [RGB] で選択されていたプロファイル*を選択する。 |
| ③ | [カラーマネジメントポリシー] で [埋め込まれたプロファイルを保持] が選択されていたときのみチェックを付ける。 |

* 選択メニューに対象のプロファイルが表示されないときは、以下フォルダーから ONYX rip の [profiles] フォルダー内の入力色フォルダーにコピーしてください。

Windows : システムフォルダ:¥Windows¥System32¥spool¥drivers¥color

Mac OS X : [ライブラリ] - [Colorsync] - [Profile]

- 5 [Quick Set の編集] 画面で [OK] をクリックしてクイックセットを保存します。

色見本帳やサンプルと色を合わせたい

特色 (PANTONE や DIC Color など) やコーポレートカラーのような特定色の色合わせは、RIP で行います。詳細は、別冊の『WH/MS 印刷手順、特定色の色合わせ方法』(PDF) をご覧ください。